



## 川之江ロータリークラブ誕生

1962年（昭和37年）8月8日、川之江ロータリークラブは創立総会を開催した。ここに川之江ロータリークラブが誕生したのである。真夏の昼下がり川之江小学校講堂にはこの晴れの日を迎え、会長に就任した猪川秋夫、副会長毛利治良を始め、チャーターメンバーが興奮の面持ちで集まる中、合田特別代表の司会で発会式が挙行された。この日を迎えるまで何かとご尽力を頂いた地区ガバナー三宅徳三郎氏はその告辞の中で、国際ロータリーの承認を得るまでは当クラブは仮クラブであることを伝え、次いでロータリークラブの創立当初の事情に触れ、友愛の精神と奉仕の理想の信条が生まれたことを説き、これの実践のために、一業種一会員制と奉仕の実践の機会を得るための例会出席の義務について話された。「ロータリーとは〔りんご〕のごときものであり、この2つの義務と資格の厳しい条件の皮を破ればその中身は味わえば味わうほど美味なものである」諄々と語られるガバナーの言葉に、会員は深い感銘を受けた。

川之江ロータリークラブ設立の機運は伊予三島ロータリークラブが1958年（昭和33）年6月に設立されて高まっていた。敗戦の混乱から漸く立ち上がり始めた昭和も30年代、日本経済は消費投資ブームに支えられ神武景気を呼び、31年度の経済白書には「もはや戦後ではない」と記された。そのような環境の中で中小企業も繁栄し、ロータリークラブやライオンズクラブが地方都市に次々と設立されていた。当地方にも伊予三島ロータリークラブの設立、川之江ライオンズクラブの発会（昭和36年12月）が続いた。川之江商工会議所にも、今治ロータリークラブや新居浜ロータリークラブ等から川之江ロータリークラブ設立の勧誘があり、中でも今治ロータリークラブの森光繁会長（今治商工会議所専務理事）が熱心で再三来訪された。森光繁会長の勧誘に川之江商工会議所の篠原喜久雄専務理事も動き、高原勇太郎会頭、猪川・毛利両副会頭等が中心になって川之江ロータリークラブ設立に向け準備に入った。三宅ガバナーの並々ならぬ援助と助言で、伊予三島クラブがスポンサークラブになり、同クラブの合田謙治郎氏が特別代表となり指導された。

伊予三島ロータリークラブに遅れること5年にして仮クラブとして発足した川之江ロータリークラブは、合田特別代表のご指導の下、その運営に努め、会員も例会に慣れ卓話も活発になり、近隣ビジターの来訪も増える等、会員相互の連帯意識も深まって来た。

川之江ロータリークラブは、発足して直ちに活動を始めた。1962年（昭和37年）10月6日高松市で開かれた国際ロータリー第368地区の年次大会に、仮クラブの資格で参加し、これによりクラブ会員はロータリーを学び、且つ体験する機会を得たのである。参加者12名。他クラブのロータリアンが旧知の人との再会を喜ぶ様を見て、強い感銘を受けた。

この年12月10日、国際ロータリーから当クラブの加盟が承認された。この間一番苦労があったのは職業分類に関してであった。製紙産業を中心に成立している川之江市のことであるから、一業種一会員制というロータリークラブの制約のために、米国の本部は承認しない。三宅ガバナーが大変心配されて、R.I.(Rotary International=国際ロータリー)本部に川之江市の産業の構成を説明され、その結果、承認を得ることができた。

直ちにチャーターナイト準備会が結成され、チャーター伝達式に向け準備に入った。勉強と見学の目的で、西条ロータリークラブ(37年11月)、琴平ロータリークラブ(同12月)、安芸ロータリークラブ(38年3月)と各ロータリークラブの伝達式にも出掛けた。

準備万端整い、1963年(昭和38年)4月28日、チャーター伝達式を川之江高等学校体育館で200余人の参加を得て、会員一同感激のうちに挙行了。会長猪川秋夫は、その様子を記念誌「10年の足跡」に、『チャーターナイトの回顧と反省』と題して、「今日ここにこの式典を迎えられたのは一口に言って所謂、天の時、地の利、人の和、三位一体の賜物と思う」と述べ、「チャーターナイトを成功させた全会員のロータリークラブに対する理解と熱意は、必ずや川之江ロータリークラブの輝かしい将来を約束するもの」と記している。





## 川之江ロータリークラブの基礎作りと実践活動

会員がロータリーの知識や情報を得るために、資料の収集に努め、組織作りにも懸命になった。年次大会やI.C.G.F.(Inter—City General Forum＝都市連合一般討論会)には会員が積極的に参加し、ロータリー精神の体得に努めた。第1回クラブ会報は1963年(昭和38年)4月に発刊され、会長猪川秋夫は発刊の辞で、川之江ロータリークラブの一大奉仕運動として、あらゆる機会に於ける『時間厳守』を提唱し、6月には地域社会にこの運動を広めるためのポスター1万5千枚を全市に配布した。1968年(昭和43年)には、川之江ロータリークラブがホストクラブとしてI.C.G.F.が川之江商工会議所を会場として開催された。三宅パストガバナーをゼネラルリーダーに、香川県からの特別参加12名を含め164名が参加、特に交通安全対策を論議しその充実ぶりを見せた。

奉仕活動も順次軌道に乗り始めた。太平洋単独ヨット横断の堀江謙一青年を招いての公開講演会開催、昭和39年の早魃時、水不足で操短に悩む会員の製紙工場の見舞い、勤労青年を激励して川之江高校定時制生徒にノートを贈呈、子供用『四つのテスト』の作成配布、老人ホーム慰問、善行少年少女の表彰、会員事業所の優良従業員の表彰、等々、奉仕の輪を広げていった。

またロータリーを楽しいものにし家族にも理解して貰うため家族ぐるみの催しも行ってきた。東予地区ロータリークラブ持ち回り主催の家族会への参加、当クラブ単独の新年会、小旅行、親睦家族会(年末クリスマス会)等家族会を開催し、会員宅での炉辺会合、年次大会への家族参加により親睦を深める契機になった。また、会員の後継者にもロータリー運動を理解して貰いたいとの考えから、1967年(昭和42年)2月から3月にかけて金田・上分と金生・川之江の両地区に分け、会員後継者招待例会を開催し感想を聞く等を試みた。また会員間の親睦を深めるため、趣味の会が高原会長の勧めで次々と結成され、囲碁、麻雀、将棋、ゴルフ、園芸、小唄、楽焼、登山、釣り、茶の湯の会ができた。かくして会員相互の親睦の輪が広まり、地域社会への奉仕の実践は、年と共に着実にその歩を伸ばしていった。



## 創立～第10年度抄録

### 第1年度 1962～63 (昭和37年～)

- ターゲット 1 内部に火を燃やせ 2 力を伸ばせ  
3 自己を発見せよ 4 目的を表示せよ
- R.I. 会長 ニチシ.C.ラハリー 会長 猪川 秋夫 期首会員数 29名  
地区ガバナー 三宅徳三郎 幹事 高原慶一朗
- 37/08/07 創立準備委員会を愛媛県紙パルプ工業会で開催。  
37/08/08 創立総会  
三宅徳三郎ガバナー、合田謙治郎特別代表の臨席を得て、13時から川之江小学校講堂で開催。  
事務所を川之江商工会議所に置き、例会場を愛媛県紙パルプ工業会と定め、例会は火曜日12時30分  
からとする。
- 37/10/06—07 第368区年次大会へ出席  
高松市で開催され、猪川会長外11名が仮クラブの資格で参加。
- 37/12/02 伊予三島クラブと合同家族会  
伊予三島市中曾根小学校で開催。会員27名、家族40名が参加。
- 37/12/10 国際ロータリー加盟が承認される。
- 37/12/21 チャーターナイト準備委員会結成  
チャーター伝達式を成功させるために委員会を結成し、委員長に毛利治良、副委員長に篠原敏夫を専任。
- 37/12/29 パナーを作成  
当地特産品の紙を表現した図柄。
- 38/01/15 家族会  
クラブの新年会を兼ね五郷溪温泉で開催。出席会員28名。家族36名。
- 38/03/11 ガバナー公式訪問。  
17時から古辰で開催。初めての経験で緊張。
- 38/04/28 チャーター伝達式挙行  
川之江高等学校体育館で、2百余名の参加を得て盛大に挙行。
- 38/04/30 クラブ会報創刊  
クラブ会報第1号をガバナーズレターと同判の4頁ものを発行。

### 第2年度 1963～64 (昭和38年～)

- ターゲット 1 ロータリアン対ロータリアン 2 クラブ対クラブ 3 「地」対「地」  
R.I. 会長 カール.P.ミラー 会長 猪川 秋夫 期首会員数 30名  
地区ガバナー 越 達三 幹事 小谷良太郎
- 38/08/08 創立1周年記念例会。  
38/08/27 川之江小学校に国旗掲揚台設置。設備費として3万円寄付。  
38/09/12 堀江青年講演会  
太平洋一人横断の堀江謙一青年を招き、川之江小学校で一般公開講演会を開催。
- 38/10/18～19 第368区年次大会  
姫路クラブがホストで開催され、当クラブは家族を含む14名が出席。
- 38/11/10 4クラブ合同家族会  
伊予三島クラブをホストに、川之江・新居浜・西條の4クラブが三島小学校を主会場に参集。当ク  
ラブ38名、三島70名、新居浜48名、西條40名が参加。
- 39/01/19 新年家族会  
松山奥道後で50名の参加で開催。
- 39/04/12 4クラブ合同家族会  
西條クラブをホストに、川之江・伊予三島・新居浜の4クラブが、西條農業高校を主会場として開  
催。当クラブは20名参加。総勢127名が参加し開催された。
- 39/06/08 例会時刻の変更  
三島ロータリークラブと協調して、開会時刻を7月1日から12時10分に変更することを決定。
- 39/06/23 時間励行運動展開  
地域社会で時間励行を促進するため、ステッカー1万5千枚を作成して市内全戸へ配布。



### 第3年度 1964～65 (昭和39年～)

ターゲット ロータリーに生きよう

- 1 国際親善を通じて 2 ロータリーを頼つことによって  
3 職業関係に於いて 4 地域社会の指導を通じ

R.I. 会長 チャールス・W. ペッテンギル 会長 毛利 治良 期首会員数 33名  
地区ガバナー 滝川 清一 幹事 石川 昌之

- 39/07/10 新潟地方災害見舞  
被害地のクラブに対し見舞状をおくり、また日赤を通して義援金を贈る。
- 39/07/10 山陰地方水害見舞  
山陰地方の集中豪雨による被害に対し、被害地クラブへ見舞状を送って慰問。
- 39/07/28 第100回記念例会  
クラブ創立時の合田特別代表を招き、会員は夫人同伴で例会に出席。創立総会の録音テープを聞く。
- 39/08/04 会員の製紙工場を見舞う  
旱魃で水不足となり、操短を余儀なくされている会員工場を見舞う。
- 39/09/19 ガバナー公式訪問  
会長幹事会は坂本屋、協議会は古辰で開催。
- 39/11/13～14 第368区年次大会  
神戸国際会館で開催され、当クラブから17名が参加。
- 39/12/06 家族会  
五色台スカイラインを遊行して白峯御陵に参拝。坂出ヘルスセンターで親睦会。32名参加。
- 39/12/22 交通事故発生告知板寄贈  
川之江警察派出所前に設置し、例会において贈呈式を行う。
- 40/02/05 子供用「四つのテスト」作成  
広報活動の一端として、子供用「四つのテスト」を作り、小中学校へ配布する。
- 40/04/25 4クラブ合同家族会  
川之江クラブがホストし、伊予三島・新居浜・西條の4クラブが、川之江市上分公民館を主会場として開催。総勢155名が参加。

### 第4年度 1965～66 (昭和40年～)

ターゲット 行動、統合と継続

R.I. 会長 C.P.H. テインストラ 会長 高原勇太郎 期首会員数 32名  
地区ガバナー 宮本 哲 幹事 石川 昌之

- 40/08/24 ガバナー公式訪問  
17時から古辰で開催。翌日、高原会長と篠原副会長が二六釜へ案内。
- 40/09/07 クラブ週報第1号を発行
- 40/10/23～24 西日本連合地区大会  
国際ロータリー60周年を記念して、360・365・368・369・370区連合して京都市の3会場で約7千700名が参加して開催。当クラブから家族を含め15名が出席。
- 41/03/01 例会場を移転  
建築中の商工会議所会館の落成に伴い、紙パルプ工業会から移転。
- 41/06/14 優良従業員表彰  
会員事業所の従業員から4名を選んで例会の席上で表彰。

### 第5年度 1966～67 (昭和41年～)

ターゲット ロータリーでよりよい世界を

R.I. 会長 リチャード・L・エヴァンス 会長 篠原 敏夫 期首会員数 32名  
地区ガバナー 難波 紋吉 幹事 星川 知愷

- 41/07/01 クラブ事務局強化  
専任職員制を採用。三島クラブと協力して例会時等クラブ行事は相互の職員間で協力し合うことにした。
- 41/07/11 ガバナー公式訪問  
ガバナーを高松空港に出迎え。川之江が最初の公式訪問となる。

- 41/07/19 第200回記念例会  
歴代会長の感話を聞き、200回目を記念して来訪ロータリアンに記念品を贈る。
- 41/10/29 第1回近隣クラブ親善ソフトボール大会  
新居浜星越グラウンドで開催。当クラブは選手団12名、応援団9名を編成して参加。第1回戦で新居浜クラブに惜敗。
- 41/11/05～06 第368区年次大会  
高知市で開催され、当クラブから17名が参加。
- 42/02/28 会員後継者招待例会  
後継者からそれぞれロータリーに対する感想を聞く。
- 42/04/18 記念植樹苑贈呈  
国際ロータリー創立60周年と、当クラブ創立5周年を記念して、南北両中学校へ「银杏苑」を贈呈。
- 42/05/09 カーブミラー寄贈  
交通安全運動の一環としてカーブミラー2基を寄贈。また、6月13日には国道11号線に水銀灯1基を寄付。

### 第6年度 1967～68 (昭和42年～)

ターゲット ロータリアンとしてのあなたの資格を効果的に  
R.I. 会長 ルーサ、H. ホッジス 会長 高尾 信一 期首会員数 29名  
地区ガバナー 宮崎 研一 幹事 石川 勲

- 42/08/12 クラブ創立記念家族会  
余木崎のボーリング場で例会と懇親会を開催。
- 42/09/19 新潟県下の水害見舞  
新発田・中條・水原・村上の被害地のクラブに対し見舞金を贈る。
- 42/10/28～29 第368区年次大会  
尾崎クラブをホストに開催され、当クラブから8名が出席。
- 42/12/19 ガバナー公式訪問  
宮崎ガバナーを迎えて例会開催。篠原敏夫会員が卓話。アッセンブリー後古辰で懇親会を開催。
- 43/01/14 I・C・G・F・のホスト  
川之江商工会議所会館で開催。三宅パストガバナーをゼネラルリーダーにし、香川県からの特別参加12名を含め総員164名が参加。
- 43/02/13 川之江市民会館和室へ、坂田画伯の「蓬萊春色」を寄贈。
- 43/06/09 家族親睦会  
呉石高原で開催。会員、家族50名が参加。ボール競技で老若ともに楽しむ。

### 第7年度 1968～69 (昭和43年～)

ターゲット 参加し、敢行しよう  
R.I. 会長 東ヶ崎 潔 会長 長野 優夫 期首会員数 31名  
地区ガバナー 齊木亀三郎 幹事 長野富士雄

- 43/07/23 300回記念例会
- 43/08/08 創立記念家族会  
17時から、余木崎マリンセンターで68名が参加して開催。
- 43/09/17 ガバナー公式訪問  
公式訪問に先立ちガバナーを城山公園へ案内。15時から古辰で開催。
- 43/10/19～20 368区年次大会  
今治クラブがホストし開催され、当クラブは会員と家族20名が出席。
- 43/12/24 クリスマスプレゼント来る  
英国の友好クラブ「カーディガンクラブ」から親善使節の録音テープが到着。
- 44/04/13 春期家族会  
三角寺で50名が参加して開催。

### 第8年度 1969～70 (昭和44年～)

ターゲット 再検討し刷新しよう  
R.I. 会長 ノームス、F. コンウエイ 会長 石川 陞 期首会員数 32名  
地区ガバナー 若林与左衛門 幹事 高島 重章

- 44/07/29 ガバナー公式訪問  
ガバナーを高松空港へ出迎え。10時40分からアッセンブリーを開催。14時20分終了後、直ちに高松空港へ去られる。
- 44/09/28 第4回近隣ソフトボール大会  
当クラブがホストになり、川之江高校で開催。
- 44/10/25～26 368区年次大会  
西宮クラブをホストに西宮市民会館で開催され、当クラブから11名が出席。
- 44/12/23 親睦家族会  
市民会館で開催。68名が出席。
- 45/05/17 親睦家族会  
香川県豊浜町の海岸で地曳網漁を開催。57名が参加。
- 45/06/30 事務局と例会場の移転  
従来の商工会議所から市民会館第3会議室へ移転。

### 第9年度 1970～71 (昭和45年～)

ターゲット 隔たりを取り除こう

R.I. 会長 ビル.E.ウォーク  
地区ガバナー 中川 昌一

会長 篠原 繁一  
幹事 石川日出雄

期首会員数 29名

- 45/07/14 職場例会  
東予商事の「くつろぎの家」を借りて開催。会社の職員と意見を交換する。
- 45/11/09 ガバナー公式訪問  
17時から古辰でアッセンブリーを開催。翌日、例会場で卓話。
- 45/11/14～15 367, 368地区合同年次大会  
徳島市で開催。旧368区最後の大会となり、当クラブから8名が参加。
- 45/11/29 蜜柑狩家族会  
西川昇会員の厚意で同家の蜜柑園で実施。後、東予商事の「くつろぎの家」で懇親会。
- 45/12/15 安全横断旗寄贈  
宇摩安全協会川之江支部へ横断用安全旗200本と格納箱12箱を寄贈。
- 45/12/22 カーディガンクラブからスライド到着  
英国の友好クラブ、カーディガンクラブからスライド30組送られて来る。
- 46/05/23 潮干狩り家族会  
土居町四日市海岸において、「あさり」掘りを競い、長谷寺で懇親会。

### 第10年度 1971～72 (昭和46年～)

ターゲット 善意は先ず貴方から

R.I. 会長 アンスト.G.ブライツホルツ  
地区ガバナー 山中正二郎

会長 長野富士雄  
幹事 石川茂次郎

期首会員数 35名

- 46/08/29 家族会  
徳島県箸蔵山へ参拝。五郷溪で狩場料理で懇親会。72名が参加。
- 46/10/16～17 367地区年次大会  
松山市で初めて367地区の単独で開催され、川之江クラブから14名が参加。
- 46/12/25 年末家族会  
クリスマス兼ねて市民会館大会議室で開催。出席者72名。
- 47/01/23 親善ゴルフ大会  
初めての東予7クラブのコンペ。川之江クラブの石津隆敏会員が優勝。
- 47/03/14 伊予三島と合同例会  
三島クラブをホストに、寿楽殿で合同例会を開き、中央大学教授小堀憲助氏の講演を聞く。
- 47/05/17 高原勇太郎会員叙勲祝賀会  
商工会議所、紙パルプ工業会等と協同主催で会議所大ホールで開催。
- 47/06/20 家族ボーリング大会  
川之江中央ボールで、会員55名が参加して開催。



## 10年の歴史を越えて

川之江の地に誕生した川之江ロータリークラブは、地域社会の期待に応じて着々と成長し早くも10年の歴史を刻んできた。創立10周年記念式典は1972年（昭和47年）11月26日に川之江商工会議所大ホールで挙行された。多くの来賓の参加を得たが、その中には育ての親である特別代表合田謙次郎氏の姿があった。生みの親たる三宅ガバナーは、やむを得ない事情で欠席されたが、代読された祝辞で、「地域の人々の強い期待と祝福を受けて生まれた川之江ロータリークラブは、その期待に背かず、今日深い信頼と厚い友情を基礎に、地域社会活動に見事な実績を挙げられた」と祝意を表し「ロータリーの真髄は、異にして和し、和して同ぜず、にあり」と述べ、ロータリアンは職業、風俗習慣、宗教、民族、思想を異にするが「この異質のものが奉仕の理想という要に向かって邁進する。これがロータリーである。」と諭し、個人の個性を尊重して相互理解と信頼により、互いの異質を認めながら互いの同種を探求することがロータリーの和であるとし、「奉仕の理想の下、異質と同質は共に存在する」と結んだ。ロータリー財団寄付目録贈呈に続き、記念事業として川之江市にミュージックサイレンが贈呈された。記念講演として大山澄太氏（自由詩人山頭火の顕彰家・俳句誌「大耕誌」主幹）が『愛と奉仕』と題して「真の愛とは何か」と訴えた。盛大な祝宴に移り、邦楽、舞踊の余興があり、ロータリーソング『手に手つないで』を全員が歌い盛会裏に終了し、次の20年に向けて踏み出した。

各代会長は、毎年示される R.I. 会長のターゲットを踏まえ、クラブ運営の方針を打ち出し、ロータリー運動の実践活動に努めた。

ロータリー運動実践の基本である例会出席については、例えば会長三木軍次は食前3分間の体操を勧め、会長福崎数逸が例会場の一角に喫茶コーナーを特設し、会員憩いの場とする等各会長は様々な工夫を凝らし出席率の向上に努めた。その甲斐あって、20代会長時代の1981—82年度には年率95.20%となり、1972—73年度の91.38%を遥かに上回った。

毎年開かれる地区大会には会員多数が参加したが、特に1974—75年度（昭和49年—）の大会は第367・368地区分離以前の形で2地区連合年次大会として神戸で開かれた。また1976—77年度（昭和51年—）はかつて同一地区であった第367・368・369地区が連合して広島で3地区連合年次大会を開き、これに川之江ロータリークラブは32名が参加して、第367地区第一の出席者数になった。こうして友情と信頼の和を広げていったのである。

この時期川之江ロータリークラブは、東アジア地域で開かれた R.I. の国際大会に参加し、その国際的な活動に触れる機会を得た。一つは1978年（昭和53年）5月14—18日に東



### 第11年度 1972～73 (昭和47年～)

ターゲット もう一度見直そう

R.I. 会長 ロイ.D.ヒックマン  
地区ガバナー 入交太兵衛

会長 石川 勲  
幹事 伊藤 直樹

期首会員数 36名

- 47/07/11 第500回記念例会  
合田謙治郎特別代表を招いて。
- 47/07/24 ガバナー公式訪問  
台風9号の悪天候のなか、古辰で開催。
- 47/08/08 10周年記念例会  
午後6時30分から香川県大野原町の丸住山荘で納涼夜間例会とする。
- 47/09/26 台風見舞金を寄付  
フィリピン、ルソン地方の台風被害に。
- 47/10/21～22 第367地区年次大会  
高松市民会館で開催され、当クラブ12名参加。
- 47/11/26 創立10周年記念式典  
川之江商工会議所会館で開催。

### 第12年度 1973～74 (昭和48年～)

ターゲット 今こそ行動のとき

R.I. 会長 ウィリアム.T.カーター  
地区ガバナー 今谷 健一

会長 合田 常夫  
幹事 石津 隆敏

期首会員数 39名

- 48/08/06～07 ガバナー公式訪問  
6日、古辰でアッセンブリー。翌7日、例会場でガバナーが卓話。
- 48/08/14 創立記念例会  
三宅徳三郎パストガバナー・元特別代表合田謙治郎氏・第1分区代理寺尾正氏を招く。
- 48/10/16 ギド・フィッシャー博士の卓話  
ミュンヘン大学経営社会学ギド・フィッシャー博士の卓話。
- 49/04/30 GSE 歓迎合同例会  
伊予三島クラブと合同で、米国オレゴン州からのGSEの歓迎例会を川之江商工会議所で開催。
- 49/05/26 伊予三島・川之江両クラブ合同家族運動会  
川之江高校で対抗運動競技を開催。川之江クラブが勝利。

### 第13年度 1974～75 (昭和49年～)

ターゲット ロータリーの精神を振るい起こせ

R.I. 会長 ウィリアム.R.ロビンズ  
地区ガバナー 渡辺 兼雄

会長 三木 軍次  
幹事 砂田三郎/合田秀夫

期首会員数 41名

- 49/07/09 第600回記念例会  
森光繁氏の卓話。
- 49/10/19～20 連合年次大会  
第367地区・第367地区連合の地区大会が神戸市で開催。
- 49/11/11～12 ガバナー公式訪問  
11日、古辰でアッセンブリー。翌12日、例会場でガバナーが卓話。
- 50/02/23 新聞に「ロータリー創立70周年を迎えて」  
広報委員長の努力で愛媛新聞の広告欄に掲載される。
- 50/05/10 潮干狩り家族会  
土居町四日市海岸で潮干狩りに多数参加



### 第14年度 1975～76 (昭和50年～)

ターゲット 人間に威信を

R.I. 会長 エルニスト・インパッサイ・デ・メロ  
地区ガバナー 三宅徳三郎

会長 窪田 正典  
幹事 井上 博明

期首会員数 38名

50/08/12 クラブ創立例会

50/09/16 ガバナー公式訪問

古辰でアッセンブリーとガバナーの卓話。

50/10/18～19 地区年次大会

新居浜市で、秋季大祭に併せて開催される。

50/12/23 クリスマス家族会

商工会議所で開催。参加者96名。

### 第15年度 1976～77 (昭和51年～)

ターゲット ローターを私は信奉する

R.I. 会長 ロバートA.マンチェスター  
地区ガバナー 福田 義郎

会長 石川日出雄  
幹事 福崎 数逸

期首会員数 44名

51/09/20～21 ガバナー公式訪問

20日、古辰でアッセンブリー。翌21日、例会場でガバナーが卓話。

51/10/01～03 3地区連合年次大会

第367～9地区連合で広島市で開催され、川之江クラブから32名が参加。

51/10/26 職場訪問

株式会社マルカワを訪問

51/12/21 家族会

「すし半」で開催。

52/05/10 優良従業員の表彰

会員事業所から選ばれた9名の従業員を表彰。

### 第16年度 1977～78 (昭和52年～)

ターゲット 全人類を結び付けるために奉仕せよ

R.I. 会長 W., ジャック, デービス  
地区ガバナー 高瀬浅次郎

会長 星川 知愷  
幹事 石村 直

期首会員数 43名

52/07/01 地区番号の変更

今までの367地区から267地区と呼称変更。

52/07/04～05 ガバナー公式訪問

ガバナーにとっても最初の公式訪問

52/08/09 クラブ創立15周年記念例会

ユニチャーム社長高原慶一朗氏から記念卓話。

52/12/03～05 第267地区年次大会

高知市で開催され、当クラブから20名が参加。

53/04/11 交通安全標示塔を寄贈。

創立15周年記念事業として川之江派出所へ寄贈。

53/04/24・26 中学校へロータリーをPR

南北両中学校で中学生を対象にロータリーをPR。

53/05/14～18 RIの国際大会

東京で開催された国際大会に、当クラブから会員25名と、家族等15名が参加。



### 第17年度 1978～79 (昭和53年～)

ターゲット 手をさしのべよう・・・

R.I. 会長 クレム・レヌーフ 会長 高島 重章  
地区ガバナー 梶浦 日章一 幹事 山川浩一郎

期首会員数 46名

- 53/08/08 クラブ創立16周年例会  
パストガバナー三宅徳三郎氏と元会長毛利治良氏を招き開催。
- 53/08/22 職場訪問  
例会終了後、大王製紙株式会社を見学。
- 53/09/12 ガバナー公式訪問  
午前9時から開催。
- 53/09/19 善行生徒の表彰  
川之江高校 VYS を表彰。
- 53/11/10～12 年次大会  
松山市で開催され、当クラブから多数参加。
- 53/12/19 クリスマス家族会  
細川食堂で開催。

### 第18年度 1979～80 (昭和54年～)

ターゲット 奉仕の灯で道を照らそう

R.I. 会長 ジェームス L. ポースー 会長 井上 博明  
地区ガバナー 中島 源 幹事 森実 和生

期首会員数 45名

- 54/07/17 職場訪問  
川之江浄化センター終末処理場を見学。
- 54/09/18 ガバナー公式訪問  
午前9時から開催。
- 54/09/19～24 ロータリーアジア地域大会  
韓国ソウルで開催され、当クラブから10名が参加。
- 54/10/28 家族会  
小豆島を観光。
- 54/11/17～18 第267地区年次大会  
徳島市で開催され多数参加。
- 54/12/22 クリスマス家族会  
商工会議所で開催。
- 55/02/22 RI75周年記念例会  
細川食堂で開催。
- 55/05/13 職場訪問  
会員会社の製菓工場“甘元”を見学。

### 第19年度 1980～81 (昭和55年～)

ターゲット 時間を捧げよう、奉仕のために

R.I. 会長 ロルフ J. クラリッヒ 会長 石津 隆敏  
地区ガバナー 近藤 良一 幹事 大塚 幹夫

期首会員数 50名

- 55/08/05 クラブ創立記念例会
- 55/09/02 ガバナー公式訪問  
午前9時から開催。
- 55/11/15～16 第267地区年次大会  
高松市で開催され多数参加。
- 55/12/23 クリスマス家族会  
商工会議所で開催。
- 56/05/19 社会奉仕功労者表彰



## 第20年度 1981～82 (昭和56年～)

ターゲット ロータリーを通じて世界理解と平和を

R.I. 会長 スタンリー E.M. カフリー  
地区ガバナー 谷村 健助

会長 福崎 数逸  
幹事 宇高 道男

期首会員数 51名

56/08/04 クラブ創立記念例会

56/09/28～29 ガバナー公式訪問

28日は古辰で、29日は商工会議所で実施。

56/12/22 クリスマス家族会

商工会議所で開催。

57/03/06～07 第267地区年次大会

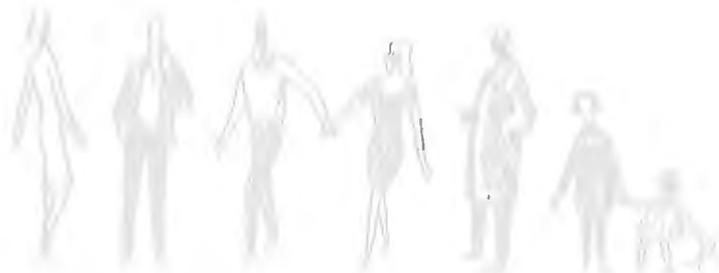
高知市で開催され多数参加。

57/05/18 職場訪問

丸住製紙株式会社の新工場見学。

57/06/08 第1000回記念例会

O Bの伊藤直樹氏、薦田珪介氏を招き細川食堂で開催。





## 川之江ロータリークラブ20年の栄光と伝統の下に

川之江の地に蒔かれたロータリー運動の一粒の種は親睦と奉仕の理想に燃えたロータリアンによって育てられ、年毎にその年輪を重ね、今や人も見上げる美樹に成長した。10年を一区切りとして開かれてきた記念大会の20周年記念式典を、川之江文化センターで迎えることになった。

その川之江文化センターに記念事業として贈られた大綴帳の図柄は、法皇山脈に棚引く朝雲の中に昇る旭の光景に、川之江市の産業たる製紙の巻き取りを配したもので、川之江市の発展と共に更に親睦と奉仕の輪を限りなく広げて行く川之江ロータリークラブの姿に思え、会員及び参会者の目を引いた。1982年（昭和57年）11月27日12時30分大綴帳が上がって20周年記念式典が始まった。

壇上に川之江ロータリークラブの役員と来賓の方々が居並ぶ中、新たに友好の手を差し延べあった国際ロータリー第345地区中国台湾省の中壠東区クラブ会長邱建臺氏と埔里クラブからの来訪ロータリアン翁龍場氏の姿があった。『アジアと共に生きる』と題した記念講演は、神戸大学医学部教授岩村昇博士（現在ヒマラヤの山岳地で医学を通じてロータリー精神の実践に努め、第一回ロータリー国際理解賞受賞）で『生きることは分かち合うこと』を自己の経験を通じて語られ、参会者に多大の感銘を与えた。

20周年を記念して制定された、川之江ロータリークラブの歌『クラブ讃歌』（作詞篠原敏夫会員・作曲高島重章会員）が川之江高校プラスバンド部の伴奏で発表され、川之江の地に、奉仕の精神に燃え、友情・親睦の輪を広げてきた川之江ロータリークラブの栄光を讃え、明日への更なるロータリー運動の発展をうたい上げたこの歌を会員一同力強く斉唱した。

20年の栄光と伝統の下に、奉仕活動を活発に広げていった。中でも国際奉仕活動では海外クラブとの交流、姉妹クラブ関係の締結は川之江ロータリークラブとしては初めての経験であり、国際奉仕の新たな段階へと踏み出したのである。かくしてこれらの奉仕活動により、川之江ロータリークラブのロータリー活動は一段と充実し奉仕の実を挙げるに至った。

### I. 国際奉仕活動

#### 1 姉妹クラブの誕生

##### i その発端

川之江ロータリークラブは1978年（昭和53年）に東京で開催された国際ロータリー年次

大会、その翌年ソウルで開催されたアジア地域大会に参加しロータリーの国際的な活動に触れ、一方青少年短期研修プログラムに積極的に加わり国際奉仕の場を広げてきた。1982—83年度の国際ロータリー会長は日本人向笠次氏が選ばれ、そのターゲットは『人類はひとつ—世界に友情の橋を架けよう』であった。

第20代会長となった毛利泰一郎はこれまでの国際の場における経験と国際ロータリー会長のターゲットのこともあり、20年の歴史の節目を迎えて記念事業として海外ロータリークラブとの友好姉妹クラブの締結を考えた。そして近隣諸国の中から、川之江と同じく製紙業の盛んな中国台湾省埔里クラブとの友好関係を考えることになった。

当時日本では海外クラブとの友好姉妹クラブ関係を締結し活発に活動しているクラブが多かった。この背景として1963年度国際ロータリー会長カール・ミラー氏が制定したマッチドクラブ(MATCHED DISTRICTS CLUB)の制度を挙げる事が出来る。

注：この制度は世界中の地区と地区とを組合せ、その地区内の交流を活発化することによって、R.I. の基本方針である他国の知識を深め、他国民との協力を推進しつつ国際間の相互理解や親善、世界の平和を目指し国際奉仕の実を挙げんとしたものである。その組合せはR.I. 本部から発表されるが、1979年以降3年間の日本との組合せは、ブルネイ・中華民国・香港・韓国・マレーシア・シンガポール・タイなどアジア諸国との間であり、そのため友好姉妹クラブ関係はかかる諸国と行われていた。

福崎数逸会員が渡台した際に、会長毛利泰一郎の『埔里ロータリークラブとの姉妹クラブ締結』の意向を伝えた。これを受けて埔里ロータリークラブは検討したが、残念ながら同意を得られなかった。一方接触のあった中壠東区ロータリークラブが友好クラブとしての交流を希望する当方の意向に賛同の意を示した。福崎会員の報告を受け検討の結果、会長毛利泰一郎以下8名が1982年（昭和57年）10月23—29日渡台し、中壠東区ロータリークラブ例会に出席した。心ゆくまでの親交が深められ、その席上、邱会長以下8名が川之江ロータリークラブ20周年記念式典に出席することが決まった。

## ii 姉妹クラブ締結

中壠東区ロータリークラブが20周年記念式典に参加のため来日した際、川之江ロータリークラブが、「国は互いに異なっても、互いに膝を交えて、小さな個人個人の友情の輪を

繋いで大きな友情を育てたい」と歓迎したのに対し、中壠東区ロータリークラブは、「貴クラブのご来訪と双方の真摯な情誼により互いの認識を深めました。今後も両クラブの交流によりそのロータリーの理想と世界の平和を求めたいと思います」と応じた。かくして、この来訪によって相互の友好親善が深まり、姉妹クラブ締結へと進んでいった。

その中壠東区ロータリークラブから、1983年（昭和58年）8月26日に行われる4周年記念式典で姉妹クラブ締結調印をしたいとの意向を受け、理事会の議決により、会長高原良二を団長に15名の会員が訪台し、280名の参加者の見守る中、会長高原良二と荘垂錦会長との間で調印を行った。姉妹クラブの締結期間は3ヵ年とし満期時に双方の希望により延長できることと定め、その間の友好親睦関係をうたっている。ここに川之江ロータリークラブは世界に友情の橋を架け、親睦は海を越えて大きく羽ばたいた。

一方、埔里ロータリークラブとは、1983年（昭和58年）8月会長高原良二が、中壠東区クラブとの姉妹クラブ締結のため渡台した際、埔里クラブに招かれ、両会長間で友好クラブとしての交流を行い、将来長年にわたっての友好親善を話し合っているが、川之江ロータリークラブとの姉妹クラブ締結の意向が示され、意向打診があったのは翌1984年（昭和59年）7月、埔里ロータリークラブの元会長翁龍場氏来日の際のことであった。川之江ロータリークラブは埔里ロータリークラブの意向を受け、理事会決議と会員の同意を得て姉妹クラブ締結の意向を伝達した。

同氏帰国後、8月25日付けで埔里ロータリークラブ会長謝萬勲氏から、「同年10月19日、埔里ロータリークラブ創立20周年式典席上で姉妹クラブ締結を行いたい」との書簡が到着した。川之江ロータリークラブでは、会長石村直以下10名（家族1名を含む）が渡台し、その式典席上バナー交換を行い、姉妹クラブ関係成立を記念して記念植樹を行った。

かくして川之江ロータリークラブは、海外2クラブと姉妹クラブ関係を結ぶことになった。

### iii その交流

1984年（昭和59年）2月に埔里ロータリークラブから、前年会長高原良二以下15名が埔里ロータリークラブを訪れたことに対する返礼として15名の訪問を受けた。国際奉仕委員長大西秋三以下3名が11日大阪空港まで出迎え、2名が経由地徳島で待機し、準備万端整

えていたが降雪のため航空機が飛ばず、交通機関の変更を余儀なくされ、タクシーを利用し、淡路島経由で行動したものの、途中積雪により道路渋滞し、“雪景色は台湾では見られぬものだ”と喜ばれた場面もあったが、やっと徳島に着いたのは午前2時頃という難行であった。13日歓迎例会を開催し、埴里ロータリークラブから同地特産の「幸福の木」が全会員に贈られた。

中壠東区ロータリークラブとは姉妹クラブ締結の翌1984年（昭和59年）8月に締結後初めての交流として、中壠東区クラブ創立5周年記念式典に参加した。式典には7名の会員が参加し、中壠市の中壠国民学校と新名国民中学校の校庭に龍柏木の記念植樹を行った。植樹した龍柏木は百年の友誼を意味するおめでたい樹で、友好を結んだ我々のクラブにとっては意義の有るものであった。

1985年（昭和60年）1月に中壠東区 RC からの中壠市芸術館創立記念として芸術品の賛助依頼があり、川之江ロータリークラブとして金10万円を贈ることを決議し、同年3月に幹事内田虎彦と尾藤正義会員が渡台し贈呈した。また、1989年（平成元年）1月に中壠東区 RC 季会長が急逝される訃報に接し、その葬儀に幹事尾藤正義と国際奉仕委員長石村直が参列し姉妹クラブとして哀悼の意を表した。

かくて会員の姉妹クラブへの訪問は毎年行われ、熱烈な歓迎を受け、また姉妹クラブからの来訪時には夜間例会で歓迎会を行う等、双方の親睦が進み友情の絆は深まって行った。

## 2 国際ロータリー会長歓迎会に出席

1988年（昭和63年）8月11日、国際ロータリー会長ロイス・アビー夫妻を迎えて、インターシティーミーティングが高松国際ホテルで開催され、川之江ロータリークラブから会長大塚幹夫外4名が参加した。

R.I. 会長が四国の地に来訪されることは初めてであり、ロータリー運動を実践する上に貴重な機会であった。R.I. 会長は、1988～89年のターゲットである「ロータリーに活力を」をテーマに演説を行った。コロンビアの火山爆発によるアルメロ町に対するロータリー活動、ポリオプラス運動に触れ、「ロータリーの持つエネルギーを発展途上の世界の各地域社会や、自国の辺境の地域社会に援助と指導を与えることが必要である」と述べ、ロータリアン一人一人に「ロータリーが為していること—それは一人一人の活動参加なし

には無に等しい」と宣言し、「地域社会や国際的な分野におけるチャレンジに積極的に対応することで、ロータリアンはロータリーを生き生きとしたものにすることが出来る」と説き、「PUT LIFE INTO ROTARY—YOUR LIFE」と力強く結んだ。

### 3 R.I. 国際大会（ソウル）に参加

1988—89年度の R.I. の国際大会は、韓国ソウルで1989年（昭和61年）5月18日から1週間開催された。川之江ロータリークラブからは会長大塚幹夫以下家族1名を含め16名が参加した。

参加国86ヵ国。登録者総数3万8千878人で、韓国以外の参加者では日本の1万5千716人が圧倒的多数を占め、1978年（昭和53年）の東京大会に次ぐ盛況であった。予定を上回る参加者のためか会場は若干混乱したが、「ロータリーに生きよう」の大会テーマのもとアピー会長の概況報告、各部門に分かれての討論会が行われた。当クラブからの参加会員はその国際大会参加を利用して、慶州・釜山等を周遊しオリンピック後急速に発展した韓国の事情を見学し、見聞を広める機会を得た。

### 4 青少年の国際感覚涵養へ

1978年（昭和53年）に青少年短期研修プログラムに参加し、研修生を米国ニュージャージー州に派遣して以来、ほぼ毎年研修生を送り出し、派遣研修生は平成4年までに12名に上り国際交流の成果を挙げてきた。また、同州からの派遣研修生を毎年ほぼ2名を受け入れ、現在までで延べ23名となり、そのホストファミリーも増え家族ぐるみの交流も定着し、滞在中には川之江高校生と交歓し、授業参観や野外パーティ等を行い国際交流や親善を深めた。

## II. その他の諸々の奉仕活動

### 1 ポリオプラス運動に協力

1985年（昭和60年）9月、国連40周年に当たり WHO（世界保健機構）の会合において、国連から正式に国際ロータリーにポリオ撲滅への協力依頼があり、R.I. 会長がその協力を約し、一連のポリオプラス運動が始められた。その運動はポリオのみならず、ジフテリア・破傷風・百日咳・結核等の撲滅を目的とするもので、R.I. としてボランティア医師団の派遣や1億2千万ドルの募金を募ることであった。そして、1986年の規定審議会では、

ロータリー誕生100年である2005年までに世界からポリオを無くする「ポリオ撲滅2005計画」が採択された。

この決定を受けて日本全国で40億円、267地区では約1億3千600万円の募金目標をたてキャンペーンに入った。川之江ロータリークラブはこのポリオプラス運動をクラブ創立25周年事業として取上げ、ロータリー財団委員長井上博明が担当し320万円の拠出を得た。

(このキャンペーンは1988年を以て終止符を打つ計画であったが日本では1990年まで継続された。)

## 2 青年会議所とのコミュニケーション

1989—90年(平成元年)の広報活動として、青年会議所会員との懇親会及びJ.C. ビジネススクールへの講師派遣を行い、地域社会奉仕活動を行うロータリークラブとJ.C. とのコミュニケーションを計った。懇親会は3回行われ、J.C. ビジネススクールへの講師として、宇高道男・石津隆敏・山川浩一郎・丸尾吉郎・長野光雄・井上博明の会員が出講した。

J.C. 主催のこのスクールはJ.C. メンバーが企業後継者としての経営学の勉強、及び資質の向上を図るため、地元企業の経営者を招き、可能性の実感と経営理念を学ぶことを目的としたものであった。講義は6回にわたり実施され、質疑応答を合わせて1回約2時間に及び、J.C. 会員に多大の感銘を与え高い評価を得た。

## 3 職場訪問の拡充

職業奉仕活動の一環としての職場訪問は、会員企業の職場訪問(山川浩一郎会員の梅錦山川酒造株式会社、石津隆敏会員のタックシステム株式会社)、地元企業の職場訪問(愛媛製紙株式会社・大王製紙株式会社)を行い、他方地元以外の企業訪問も行って来た。香川県宇多津町の工業試験所の見学。開通を間近に控えた四国高速道路の一部区間の試走。基幹産業の製鉄業の川崎製鉄水島工場での見学。最先端技術を半導体生産現場の三菱電機西條工場で学び、高知県南国市の銃器製作のミロク製作所、特殊紙のニッポン高度紙工業の見学等を行い、職業知識やその職場についての見聞を広めることができた。

## 4 ロータリー研修会

20周年を閲して会員も精力的にクラブ活動に活躍した。漸次増えてきた会員にロータリ

ーについて勉強して貰おうという機運もあり情報委員会では会員、特に入会2年未満の新入会員を対象に研修会を開催することを決め実施に入った。第24期（会長森実和生）時代の1986年（昭和61）年3月情報委員長曾根義泉宅の定蓮寺で『ロータリー研修会』が午後6時から10時に至る4時間にわたり熱心に行われた。情報委員会委員高嶋重章が講師となり、ロータリー発生史、ロータリー実践論が講じられ受講者11名は講師の博学と気迫の籠ったロータリー理論に時の経つのを忘れた。

3分間情報、週報にコラム的に書かれるロータリー情報等ロータリーの情報提供も行ってきたが、入会后2年未満の新入会員に対するこの研修会は好評であった。1991年（平成3年）9月には三木軍次会員の企業グループの研修場《萩いとう山荘》で実施した。参加会員13名で、研修項目はロータリー発生史、『奉仕の実践』に関する決議23—34号について行われ、情報委員会委員高嶋重章が熱意を込めた講義を10時過ぎまで行った。また1992年（平成4年）6月には愛媛県紙パルプ工業会で参加者14名を得て開催、ロータリーの定款、細則規約等につき情報委員長石村直が講義した。こうした勉強会によって参加者はロータリー運動の真髄を探究し、奉仕の実践理論について学ぶことができた。

## 5 規約委員会の設置

第28期（会長宇高道男）時代に、当該年度のみということと規約委員会が設けられた。川之江ロータリークラブ設立以来様々な場面にそれぞれ対応してきたがこれをルール化しロータリークラブ運営を円滑にしたいとの会長の意向で設置されたもので、委員長に石村直があたり規定の内容、規約案の設定を行った。

本規約制定の目的は川之江ロータリークラブの定款、及び細則に定められていない事項について運営の指針を示し、クラブ運営の円滑化を図ることであり、慶弔、旅費、奉仕活動に対する補助、学生交換実施関係、文書取扱等の規程、諸行事参加規程を定め、とかく恣意的になり勝ちな項目につき定めた。

## 6 夫人の集い

ロータリー運動を家族にも理解して貰うべく、川之江ロータリークラブ発足当初から夫人同伴の地区大会出席、家族会の開催、各家庭での炉辺会合、また後継者との会合等を催してきた。1990年（平成2年）会員夫人間で親睦を図るため夫人だけの食事会開催の希望が出て、6月に35名の会員夫人の参加を得て丸亀オークラホテルで晩餐会を開催した。翌

3年4月には参加者29名で新居浜リーガロイヤルホテルで開催し、4年6月には趣を変えて中の川温泉を会場とした。この夫人の集りはクラブの恒例行事となった。

20年の栄光と伝統の下、今や川之江ロータリークラブは30年目の年輪を刻んだ。

初代会長猪川秋夫は、川之江ロータリークラブについて次のように語る。「一般のクラブでは老年層と若年層との間に断層が在る。しかし我が川之江ロータリークラブでは老、中、青の3クラスがきちんと立場を考えている。老人組はあまり喋らない。実際の仕事は老人以外に任せる。結局は中年がロータリークラブを巧みに運営している。新入会員はじっくりそれを見て中年になった時のやりたいものを勉強している。その3クラスが上手く調和している。川之江ロータリークラブは良いクラブだと思つづく思う。年齢的に断絶せず、しかも若い会員が増え年齢的にも若返り、潑刺とし何時も和気藹々としている」と。

会員増強選考委員会の努力により、「ロータリー奉仕の集い」に集まった会員は、創立20年目には54名であったが、30年目（平成4年8月）の今日、67名を数える大きなクラブになった。29名のチャーターメンバーから発足した川之江ロータリークラブが、この30年間に育てた伝統は、次の世代に確実に受け継がれる揺るぎないものになること間違いない。

川之江の地に深く根を下ろしたロータリー運動の若木は、今や末頼もしく枝を張った。やがてその幹は、怒濤逆巻く大洋を乗り切る船をも造ることが出来る程逞しく成長し、その茂る木陰には多くの人々が集い来るであろう。川之江ロータリークラブの発展——その親睦と奉仕の広がり——を信じて止まない。



MANKIND IS ONE —

(人類はひとつ)

Build Bridges of Friendship Throughout the World

(世界中に友情の橋をかけよう)

第21年度

R.I. 会長 向笠 広次  
地区ガバナー 大見 正俊  
会長 毛利泰一郎  
幹事 石川 澄



57/07/06 クラブ協議会

細川に於いて午後6時から新会長と幹事の就任挨拶。続いて各委員長から本年度の活動方針を発表。

57/08/03 クラブ創立記念例会

細川食堂に於いて、クラブ創立20周年記念例会。故三宅徳三郎パストガバナーの公式訪問時と、川之江ロータリークラブ発会式の録音テープを聞く。

57/08/22—23 家族会

大洲鶴飼見物の1泊旅行に53名が参加。

57/09/06—11 炉辺会合

細川食堂、坂本屋、「すみれ」で各々開催。

57/09/22 クラブ協議会

中壢東区 R.C. との姉妹クラブ締結問題について。

57/09/28 20周年記念式典打合せ会

正副委員長会議を「すみれ」で開催。

57/10/23~27 海外クラブ訪問

中華民国台湾省の中壢東区 RC を9名が初訪問。

57/11/13/14 地区年次大会に出席

松山市民会館で開催。36名が出席。

57/11/16 クラブ協議会

18時から細川食堂で「20周年記念式典」について、最後の打合せ会。

57/11/27 20周年記念式典

川之江文化センターで12時30分から開催。記念事業として川之江文化センターに緞帳一式を贈呈し、社会奉仕、職業奉仕功労者に感謝状と記念品を贈呈。岩村昇博士を招聘し「アジアと共に生きることは分かち合うこと」の演題で一般公開で記念講演。

57/12/22 家族会

午後6時から川之江商工会議所大ホールでクリスマス家族会を開催。122名が参加。

57/12/27 クラブ協議会

各委員長からの上期の反省会



家族会大州へ



267地区大会 松山にて

- 11月2日 中壢 R.C 訪問報告
- 11月9日 20周年打合せ
- 11月30日 記念行事反省会
- 12月7日 次年度役員選出
- 12月14日 猪川秋夫 会員
- 「ひざ小僧の痛み」
- 12月22日 クリスマスパティー
- 12月27日 上期反省
- 1月5日 会長・幹事 下期活動方針発表
- 1月11日 各委員長 下期活動方針発表
- 1月18日 「景気のゆくえを探る」
- 1月25日 曾根義泉 会員
- 2月1日 公式訪問について
- 2月8日 少年の日に因んで
- 2月15日 大見正俊ガバナー
- 2月22日 毛利泰一郎会長・福岡 教逸 会員
- 「世界理解通関ロータリー創立記念日に因んで」
- 3月1日 岡田昭夫 会員
- 「お金のなしあれこれ」
- 3月8日 石村直 会員
- ホームステイについて
- 3月15日 森実末吉氏
- 「少年の非行について」
- 3月22日 篠原恒夫県議
- 「西瀬戸経済圏について」
- 3月29日 高橋忠男 会員
- 「ロータリーの友について」
- 4月5日 I・G・F について協議会
- 4月12日 職場訪問 山川酒造(資)
- 4月19日
- 4月26日 I・G・F 報告
- 5月10日 四国総合教育研 青木一郎氏
- 「現代青少年問題の背景」
- 5月17日 経企庁長官 塩崎潤氏
- 当面の経済政策の課題(テープ)
- 5月24日 猪川秋夫 会員
- 私の健康管理
- 5月31日 大塚幹夫 会員
- 東日本と西日本
- 6月7日 クラブ協議会
- 6月14日 クラブ協議会
- 6月21日 地区協議会報告
- 6月28日 退任挨拶

- 58/01/05 新年会  
午後6時から古辰で開催。
- 58/01/11 クラブ協議会  
18時から細川食堂において、各委員長から下期の活動方針の発表とガバナー公式訪問について協議。
- 58/02/08 少年の日にちなんで  
市立北中学校から石川先生・三好茂徳君・森実美喜さん、南中学校から佐伯先生・白石勝彦君・石川ひとみさんを招き、少年式を迎えた感想と決意を聞く。
- 58/02/14—15 ガバナー公式訪問  
14日18時から古辰でアッセンブリー。  
翌15日は大見正俊ガバナーの卓話を拝聴。
- 58/03/24～04/02 炉辺会合  
古辰、坂本屋、細川でそれぞれ開催。  
テーマは、「I.G.F.のテーマについて」と「会員間の職業情報の交換」
- 58/04/01～05 少年少女キャンプに参加  
神戸 YMCA 余島野外活動センターで開催され、山崎浩子さんが参加。
- 58/04/12 職場訪問  
山川酒造合資会社（現梅錦山川酒造株式会社）を見学。
- 58/04/16 I.G.F.新居浜大会に参加  
新居浜コープ会館にて開催され、川之江から26名が参加。  
第1フォーラム 人類は一つ地域社会に友情の橋をかけよう  
クラブ奉仕の面から  
第2フォーラム 人類は一つ地域社会に友情の橋をかけよう  
青少年奉仕の面から
- 58/06/18—19 地区協議会へ参加  
鳴門市文化会館で開催され、当クラブから10名が参加。
- 58/06 会報の号外発行  
会員全員から募集した『わたしの健康法』を小雑誌に編集して発行し、併せて『私の所属する団体・役職名』を会報委員会で編集発刊。
- 58/06/28 クラブ協議会  
18時から細川食堂で開催。会長、幹事の退任挨拶。



クリスマス家族会



職場訪問 山川酒造(株)にて



20周年記念式典

- 7月6日 会長・幹事・各委員長 就任あいさつ活動方針発表
- 7月13日 長野光雄 会員
- ヨーロッパ文化と日本文化のちがい
- 7月20日 福岡数逸 会員
- エレクトロニクスの時代
- 青少年センター秋山氏
- 青少年問題を考える
- 8月3日 故三宅徳三郎バスターガバナー
- 川之江RC発会式テープ
- 8月10日 石川友康 会員
- 北方領土パート2
- 8月17日 石川日出雄 会員
- 私の軍隊生活の思い出
- 8月24日 井川麻一氏
- 沖繩戦と22連隊の最後
- 8月31日 大阪IGS石津潤司他2
- コンピューターのソフトウェアについて
- 9月7日 石川義教氏
- 空海(8ミリ)
- 9月14日 大澤徹郎 会員
- 高校生の生活意識について
- 9月21日 福岡数逸 会員
- 台湾帰国報告
- 9月28日 毛利泰一郎 会長
- タイ帰国報告
- 10月5日 窪田正典 会員
- 米山記念奨学会週間に因んで
- 10月12日 横内哲一 会員
- 職業奉仕週間に因んで
- 10月19日 高津俊太郎 会員
- 厳しい経済環境への挑戦
- 10月26日 臨調第4部会
- 会長 加藤寛氏
- 行政改革のゆくえ(テープ)

## 1982年 例会卓話



Discover a New World of Service

(みつけよう 奉仕の新生面)

■第23年度

R.I. 会長 カルロス・カンセコ  
地区ガバナー 山田 静夫  
会長 石村 直  
幹事 内田 虎彦



- 59/07/03 クラブ協議会  
午後6時から細川で開催。新会長と幹事の就任挨拶。続いて各委員長から本年度の活動方針を発表。
- 59/07/15~22 交換学生の受入  
米国 NJ 州から短期交換学生 2 名を受入れ。高島、尾藤忠史会員がホストファミリーとなる。
- 59/07/17 三島との合同例会  
短期交換学生を迎えて川之江、伊予三島合同例会を川之江で開催。川之江からの派遣予定学生の高島麻子さん、坪井康一君の両名も出席。
- 59/08/01~22 交換学生の派遣  
米国 N.J. 州へ短期交換留学生として、川之江高校 2 年高島麻子さんと坪井康夫君を派遣。
- 59/08/14 記念例会  
クラブ創立22周年記念例会。18時から細川食堂で開催。丁度、第1111回の例会となり、合田常夫会員が記念卓話。
- 59/08/24~27 姉妹クラブを訪問  
中壱東区 R.C. 5 周年記念式典に 7 名参加。中壱国民学校と新名国民中学の校庭に記念植樹を実施。樹木名は百年友誼を表す龍柏木。
- 59/08/26~28 炉辺会合  
古辰、細川食堂でそれぞれ開催。
- 59/10/02 クラブ協議会
- 59/10/06~07 地区年次大会に出席  
高松市民会館、文化センターで開催され、会員23名。事務局員 2 名が出席。
- 59/10/12 ガバナー公式訪問  
16時から古辰でクラブ協議会。  
18時から夜間例会。渡辺ガバナーの卓話を拝聴。
- 59/10/19 姉妹クラブを締結  
埔里クラブ20周年式典に会員 9 名と会員夫人 1 名、合計 10 名が参加。パナー交換により姉妹クラブ関係成立を確認。
- 59/11/25 家族会  
鳴門方面へ親睦旅行。観潮船で雄大な渦巻を見物。49名



中壱東 RC 訪問 記念植樹



埔里 RC 20周年式典に参加

- 「ロータリー5分間情報」
- 12月1日 中壱 RC 歓迎例会
- 12月4日 クラブ年次総会 次年度役員選出
- 12月11日 寒川登氏「時代を見る」
- 12月18日 クリスマス家族会
- 12月25日 上期反省発表
- 1月8日 新年会
- 1月22日 埔里 RC 歓迎例会
- 1月29日 クラブアッセンブリー 下期活動方針発表
- 2月5日 石川成男君・加藤奈津子さん・高木るり子さん・藤原彰子さん少年の日に因んで
- 2月12日 山川浩一郎会員
- 2月19日 ボールハリスとロータリーの生いたち
- 2月26日 宮崎順一郎氏
- 3月5日 丸尾吉郎会員 篠原綱志会員
- 3月12日 住友金属 菅野次郎氏 体験ありのまま
- 3月19日 篠原恒夫氏「21世紀をにらんでの県政の方向」
- 3月26日 井上博明会員・石津隆敏会員 炉辺会合報告
- 4月2日 猪川秋夫 会員
- 「住友グループ躍進の秘訣」
- 4月9日 岡田昭夫会員 発想の転換
- 4月16日 高木敏雄氏
- 「親と子のかかわり」
- 4月23日 地区協議会報告
- 4月30日 山川浩一郎 会員
- ロータリーの二面性
- 5月7日 長野光雄 会員
- 「インフレ雑感」
- 5月14日 佐藤和正氏
- 「子は親の鑑」
- 5月21日 組橋啓輔氏 尾藤忠史会員
- 5月28日 大西芳男氏
- 「川之江市について」
- 6月4日 森実和生次期会長
- 次年度運営方針について
- 6月11日 職場訪問
- 6月18日 曾根義泉 会員
- 6月25日 会長・幹事 退任あいさつ
- 各委員長活動報告発表

- 参加
- 59/12/01 姉妹クラブから来訪  
中壘東区 R.C. から鄭会長外 5 名が来訪。18時から「すし半」で歓迎例会を開催。
  - 59/12/05 クラブ年次総会  
次年度の役員を選出。
  - 59/12/18 クリスマス家族会  
ピアノ伴奏に国立音大生の高橋美由紀さんと、ソプラノ独唱として国立音大卒業生矢野聡子さんを招待。
  - 60/01/08 新年会  
18時から古辰で開催。
  - 60/01/29 中壘市へ芸術品の協賛  
中壘東区 R.C. から、中壘市芸術館創立記念として芸術品の賛助依頼が来信。賛助金として10万円。その賛助金を、3月7日に内田虎彦会員と尾藤正義会員が直接持参する旨を理事会で決議。(総額85万円)
  - 60/02/05 少年の日にちなんで  
市立北中学校から泰泉寺先生・石川茂男君・加藤奈津子さん、南中学校から藤井先生・高木るり子さん・藤原彰子さんを招き、少年式を迎えた感想と決意を聞く。
  - 60/02/09 I.G.F. に参加  
今治の国際ホテルで愛媛地区 I.G.F. が開催され、16名が参加。
  - 60/02/26 夜間例会  
国際地区委員の古谷綱博氏(FM 愛媛) を招き、国際理解月間にちなんだ卓話を拝聴する。
  - 60/03/16~25 炉辺会合  
坂本屋、細川食堂で各々開催する。
  - 60/04/14 地区協議会に参加  
高知新聞放送会館で開催される。
  - 60/05/21 会員増強要請  
牟礼ガバナーから来電。「RI 会長の目標とする会員増強、即ち 6 月末までに会員数100万人達成のため各クラブに要請して欲しい」との電報があったので是非一人でも多く増強して下さい。これがガバナーとして最後のお願い」との電文。
  - 60/06/11 職場訪問  
大王製紙本社工場を見学。
  - 60/06/25 クラブ協議会  
協議会に先立ち理事会を開催し、篠原敏夫名誉会員の身分延長を承認。  
会長・幹事・各委員長の退任挨拶。



埔里 RC 来訪



家族会で鳴門へ



クリスマス家族会

- 7月3日 就任あいさつ 活動方針発表
- 7月10日 活動方針発表
- 7月17日 三島と合同の短期交換学生歓迎会
- 7月24日 N.H.K松山 亀井嘉郎氏「テレビの楽しみ方」
- 7月31日 篠原恒夫氏「土に生きる」
- 8月7日 森実和生 会員
- 8月14日 合田常夫 会員
- 創立22周年記念
- 8月22日 山川浩一郎 会員  
「ロータリー5分間情報」
- 三島警察署長 坪田守雄氏  
「交通事故とルールについて」
- 8月28日 短期交換学生帰国報告  
「中壘東5周年記念式典参加報告」
- 9月4日 姥山寛代氏「ひまわり号を走らせる」 全国実行委員会
- 9月11日 青木一郎氏  
「へ、教育に問われているもの」
- 9月18日 松下幸之助氏  
「人を生かす心得十話(テープ)」
- 9月25日 長野光雄 会員 雑感
- 10月2日 クラブアッセンブリー
- 10月9日 丸尾 会員 職業情報
- 10月16日 牟礼米一氏  
クラブアッセンブリー
- 10月23日 井上 会員・石川日 会員  
炉辺会合報告 埔里 R・B 20周年式典 参加報告
- 10月29日 中森敏嗣氏 「高速道路」
- 11月6日 毛利泰一郎 会員・山川浩一郎 会員
- 11月13日 岡田昭夫 会員・長野光雄 会員
- 11月20日 猪川秋夫 会員・曾根義泉 会員

## 1984 年 例会卓話



*You are key*

(あなたが鍵です)

■第24年度

R.I.会長 エドワード F.カドマン  
地区ガバナー 濱川金兵衛  
会長 森実 和生  
幹事 大西 秋三



- 60/07/02 クラブ協議会  
18時から細川で開催。新会長と幹事の就任挨拶。続いて各委員長から本年度の活動方針を発表。
- 60/07/31～08/04 短期交換学生の受入れ  
米国 N.J. 州から短期交換学生 2 名を受入れ。高島会員がホストファミリーとなる。
- 60/08/13 クラブ創立記念例会  
18時から細川食堂でクラブ創立23周年記念例会を開催。パストガバナー故三宅徳三郎氏の録音テープを拝聴後、篠原敏夫会員の卓話。
- 60/09/04～18 炉辺会合  
細川食堂、すし半、杉源で各々開催。
- 60/10/19—20 地区年次大会に出席  
高知市県民文化ホール、新阪急ホテルで開催され31名が参加。
- 60/10/28～29 ガバナー公式訪問  
28日 17時から古辰でクラブ協議会。  
29日 例会にてガバナーの卓話を拝聴。
- 60/11/26～29 友好クラブを訪問  
中壠東区 R.C.、埴里 R.C. を親善訪問。5 名が訪問。
- 60/12/03 クラブ年次総会  
次年度役員を選出。
- 60/12/17 クリスマス家族会  
18時から、「すし半」で開催。109名が参加。
- 61/01/07 新年会  
18時から古辰で開催。
- 61/01/25～02/04 炉辺会合  
坂本屋、すし半、勇司で各々開催。
- 61/02/15 I.G.F. に参加  
愛媛第 1 分区の I.G.F. が西條市農協会館で開催され、当クラブから12名が参加。  
第 1 フォーラム あなたが鍵です。「奉仕活動全般について」と短期交換学生について



高島重章会員宅で交換学生と



濱川ガバナー公式訪問

- 12月10日 毛利泰一郎 会員  
「中国の人々を理解するために」
- 12月17日 クリスマス家族会
- 12月24日 上半期反省発表
- 12月27日 福岡数逸会員  
「私の見た中国」
- 1月7日 新年会
- 1月14日 各委員長  
「下期活動方針発表」
- 1月21日 大塚幹夫 会員  
「ロータリーの友より世界の中の日本」
- 1月28日 情報委員会 テープ
- 2月4日 高島重章会員・山川浩一郎 会員・井上博明会員・石津隆敏 会員  
「海外旅行よもやまばなし」
- 2月18日 長野繁之君・高井直子さん  
近藤みどりさん 石川真紀さん  
「少年の日に因んで」
- 2月25日 森実和生 会員  
「ジョン・Fとポールハリス」
- 3月4日 横内哲一 会員「韓国雑感」
- 3月11日 長野光雄 会員  
「中国の偉大さ」
- 3月18日 松木康夫氏  
「若さを保つ秘訣(テープ)」
- 3月24日 中壠東 R.C 歓迎会
- 4月1日 高原慶一朗氏「経営難感」
- 4月8日 石原紘一 会員  
「最近出会った本」
- 4月15日 職場訪問 (瀬戸戸紙工)
- 4月22日 宇高道男会員・石村直会 員・三宅文雄会員・高島重章 会員  
「アメリカのロータリークラブ」
- 5月6日 篠原恒夫氏「時局について」
- 5月13日 横内猛氏「今の子供を見て」
- 5月20日 長野光雄 会員  
「次期会長担当にあたって」
- 5月27日 今原治氏  
「企業経営―成功への戦略(テープ)」
- 6月3日 川端輝一氏  
「朝礼等における生徒へのはなし」
- 6月10日 山口良治氏  
人の動かし方―信は力なり(テープ)
- 6月17日 高原慶一朗氏  
「政局をにらむ」
- 6月24日 会長・幹事 退任あいさつ

- 第2フォーラム 自由討論
- 61/02/18 少年の日にちなんで  
市立北中学校から近藤晋教頭先生・長野繁之君・高井直子さん、南中学校から大野欽三先生・石川真紀さん・近藤みどりさんを招き、少年式を迎えた感想と決意を聞く。
- 61/03/24 姉妹クラブから来訪  
中壠東区 R.C. から楊会長外2名来訪。歓迎夜間例会を18時から「すし半」で開催。
- 61/03/24 ロータリー研究会  
18時から22時まで定蓮寺で情報委員会主催で新入会員を対象としたロータリー研究会を開催。13名が参加。
- 61/04/02～06 少年少女キャンプ  
神戸 YMCA 余島野外活動センターで開催され、石原さんが参加。
- 61/04/15 職場訪問  
瀬戸紙工株式会社を訪問。34名が参加。
- 61/05/03 地区協議会に参加  
愛媛県県民文化会館で開催され、当クラブから6名が出席。
- 61/05/24～06/09 炉辺会合  
坂本屋、寿で各々開催。
- 61/06/08 家族旅行  
高知方面日帰りで実施。45名が参加。
- 61/06/24 クラブ協議会  
会長幹事の退任挨拶と各委員会の活動報告と退任挨拶。



クリスマス家族会



職場訪問で瀬戸紙工(株)へ



家族旅行で高知へ

- 7月2日 会長・幹事・各委員長 就任あいさつ 活動方針発表
- 7月9日 各委員長 活動方針発表
- 7月16日 毛利泰一郎 会員 「韓国の友人金永淵氏を悼む」
- 7月23日 大河原康博氏 「不織布について」
- 7月30日 石川憲二氏 「ボランティアについて」
- 8月6日 長野光雄 会員 「8月に想う」
- 8月13日 三宅徳三郎氏 「パストガバナ (テープ)」
- 8月20日 野村証券 松山城倉昭夫氏
- 8月27日 星川和紀 会員 「落語の歴史」
- 9月3日 石田敏男氏 「私の剣道」
- 9月10日 石川憲二氏 「青少年の現状」
- 9月17日 立石電気・広島三木健二氏 「金融機関と地域社会の今後について」
- 9月24日 三好正弘氏 「海底油田の共同開発」
- 10月1日 小谷良太郎氏 「製紙業界の現状について」
- 10月8日 情報委員会 (テープ)
- 10月16日 三島警察 森下興氏
- 10月22日 クラブアッセンブリー
- 10月29日 ガバナ 濱川金兵衛氏
- 11月5日 横内哲一 会員 「相続税のあらまし」
- 11月12日 倉田明文氏 「郵政事業の全般について」
- 11月18日 堺屋太一氏 知価社会への文明論(テープ)
- 11月26日 窪田正典 会員 「私の軍隊生活」
- 12月3日 クラブ年次総会

## 1985年 例会卓話



Rotary Brings Hope

(ロータリーは希望をもたらす)

■第25年度

R.I. 会長 M.A.T ガバラス  
地区ガバナー 松野 明  
会長 長野光雄  
幹事 三宅文雄



- 61/07/01 クラブ協議会  
すし半で午後6時から新会長と幹事の就任挨拶。続いて各委員長から本年度の活動方針を発表。
- 61/07/23~26 交換学生の受入  
米国 N.J. 州から短期交換学生として女性2名を受入れ。石原紘一会員がホストファミリーとなる。
- 61/07/28~08/22 交換学生の派遣  
米国 N.J. 州へ短期交換留学生として、川之江高校2年宇高道尊君を派遣。
- 61/08/07~08 家族会  
道後温泉、面河溪方面へ親睦旅行。48名が参加。
- 61/08/12 ガバナー公式訪問  
12時10分から例会場で松野ガバナーの卓話を拝聴。  
13時20分からクラブ協議会。
- 61/08/14 クラブ創立記念例会  
18時からクラブ創立24周年記念例会を細川食堂で開催。
- 61/08/23~27 姉妹クラブを訪問  
中壠東区 R.C. 周年記念式典に8名が参列。24日の式典で姉妹クラブ再延長の締結をする。
- 61/09/25~28 炉辺会合
- 61/11/02~03 地区年次大会に出席  
愛媛県県民文化会館で開催され、当クラブから37名が出席。
- 61/11/25 クラブ協議会  
18時から細川食堂で開催。年次大会の報告。
- 61/12/02 クラブ年次総会  
次年度役員を選出。
- 61/12/12 炉辺会合  
坂本屋で開催。
- 61/12/16 クリスマス家族会  
18時からすし半で開催。112名が参加。
- 62/01/06 新年会  
18時から古辰で開催。



石原紘一会員宅で交換学生と



宇高道尊君交換学生で米国 NJ 州へ

- 12月16日 クリスマス家族会
- 12月23日 各委員長  
上期の反省発表
- 1月6日 新年会
- 1月13日 クラブ協議会  
(下期活動方針)
- 1月20日 松井忠 会員  
「物理よもやまばなし」
- 1月27日 高島重章 会員  
「日本ロータリー史」
- 2月3日 毛利泰一郎 会員  
「和紙の名称とその由来」
- 2月10日 北中・南中 少年式に因んで
- 2月17日 山川浩一郎 会員  
「世界のお酒事情」
- 2月24日 高島重章 会員  
「ロータリー創立記念日に因んで」
- 3月3日 緒方知親氏  
「今、求められている経営者像」
- 3月10日 猪川秋夫氏  
「会員増強セミナーの報告」
- 3月17日 鬼塚喜八郎氏  
「アシックスは人間をつくった」(テープ)
- 3月24日 津村泰心氏  
「福祉する心とマンダラ」
- 3月31日 山口城平 会員  
「外国為替業務の中のインパクト・ロー  
ン・外貨預金について」
- 4月7日 内田虎彦 会員  
「雑誌委員会からの報告」
- 4月14日 会報委員会  
「売上税について(テープ)」
- 4月21日 大久保慎一氏  
「お茶のころ」
- 4月28日 職場訪問  
「多度津工業試験場」
- 5月12日 青少年活動番  
「大師とお四国(映画)」
- 5月19日 クラブ協議会  
(地区協議会の報告)
- 5月26日 高尾尚忠氏  
「更生会社丸三製紙の現況報告」
- 6月2日 高島重章 会員「奉仕の  
実践」に関する決議23号について
- 6月9日 大光寺住職 藤原弘玄氏  
「これからの社会福祉」
- 6月16日 森川政昭氏  
「中性紙判定用マーカの試作について」
- 6月23日 丸尾吉郎 会員「中東雑感」
- 6月30日 会長・幹事 退任あいさつ

- 62/01/27~02/05 炉辺会合  
古辰、勇司でそれぞれ開催。
- 62/02/10 少年の日にちなんで  
市立北中学校から藤原章雄先生・合田夏樹・真鍋奈緒子さん、南中学校から秋山崇先生・石川毅君・井川三礼さんを招き、少年式を迎えた感想と決意を聞く。
- 62/03/24 青年海外協力隊員の激励。  
青年海外協力隊員として派遣される石村久美子さんを例会に招き激励。
- 62/04/02~06 少年少女キャンプ  
神戸 YMCA 余島野外活動センターで開催され、川之江から2名が参加。
- 62/04/12 地区協議会へ参加  
徳島県郷土文化会館で開催され、当クラブから8名が参加。
- 62/04/28 職場訪問  
香川県多度津の工業試験所を見学。
- 62/05/12~19 炉辺会合  
坂本屋、網元でそれぞれ開催。
- 62/06/30 クラブ協議会  
18時から細川食堂で開催。会長・幹事・各委員会の退任挨拶。



紙まつりへ交換学生と参加



中壱東 RC と姉妹クラブの再延長締結



267地区大会 松山

- 7月1日 会長・幹事 就任あいさつ
- 7月8日 松岡RC 年次大会への案内  
各委員長 活動方針発表 活動方針発表
- 7月15日 真鍋良樹氏「紙まつりについて」  
鹿兒島西原氏、池口恵観氏
- 「密教の行を通して世相におもむ」
- 7月22日 大西藤光氏「川之江紙まつり」
- 7月29日 石原紘一会員・石村直会員  
「交換学生の受け入れを終えて」
- 8月5日 武村保志 川之江の焼物
- 8月12日 宇高道男会員  
「工業用水雑感」
- 8月19日 長野光雄会長
- 8月 日 高島重章 会員  
「ポリオ・フランス計画について」(スライド)
- 9月2日 宇高道尊君  
「短期交換留学の報告」  
長野光雄会長
- 「中壱東区RC訪問の報告」
- 9月9日 井原司郎氏 「教育と輝」
- 9月16日 猪川秋夫 会員  
「経営の常識を排す」
- 9月30日 上山貫也氏 「都市の活力」
- 10月7日 松本 康夫氏  
「続・若さを保つ秘訣」(テープ)
- 10月14日 高島重章 会員  
「ロータリーと政治」
- 10月21日 稲盛和夫氏  
「指導者の心構え」(ビデオ)
- 10月28日 安藤富夫氏 「日本刀について」
- 11月4日 広報委員会  
「地獄の訓練ビデオ」(管理者養生学校)
- 11月11日 松本康夫氏  
「続・若さを保つ秘訣」(テープ)
- 11月 日 長尾密乗氏 「宗教の国際化」
- 11月25日 クラブ協議会
- 12月2日 クラブ年次総会
- 12月9日 石村直 会員  
「中国近代化の問題点」

## 1986年 例会卓話



ROTARIANS—

United in Servis—Dedicated to Peace

（ロータリアン—奉仕に結束—平和に献身）

■第26年度

R.I. 会長 Charles C.Keller  
地区ガバナー 萩原 茂  
会長 山川浩一郎  
幹事 石村 治一



62/07/07 クラブ協議会

18時から細川食堂で開催。新会長と幹事の就任挨拶。続いて各委員長から本年度の活動方針を発表。

62/07/20~24 交換学生を受入

米国 N.J. 州から短期交換学生として男性2名を受入れ。加地敏夫会員がホストファミリーとなる。

62/07/28 派遣学生の紹介

例会で今年度派遣する短期交換学生の内田富美代さんの紹介と激励。

62/07/31~08/23 交換学生の派遣

米国 N.J. 州へ短期交換留学生として、川之江高校2年内田富美代さんを派遣。

62/08/06 家族会

小豆島へ旅行。38名が参加。

62/08/09 姉妹クラブから来訪

中壠東区 R.C. から7名、埔里 R.C. から4名が、当クラブ創立25周年記念例会に出席のため来訪。25周年記念事業としてポリオプラスキャンペーンに参加。クラブの目標額300万円に対し320万円を拠出。

62/08/25~27 姉妹クラブを訪問

中壠東区 R.C. の周年記念式典に6名が参列。

62/10/13 職場訪問

四国高速道路の見学と一部区間の試走。

62/10/17~18 地区年次大会に出席

徳島市で開催。豪雨に見舞われるも28名が出席。

62/10/18~22 姉妹クラブを訪問

埔里 R.C. の周年記念例会に参列。事務局員1名を含む7名が参加。

62/12/01 クラブ年次総会

次年度の役員を選出。

62/12/22 クリスマス家族会

18時から「すし半」で開催。102名が参加。

63/01/05 新年会



加地敏夫会員が交換学生受入



内田富美代さんが交換学生として米国NJ州へ

- 1月12日 クラブ協議会
- 「下期活動方針発表」
- 1月19日 川之江駅長 西尾勝彦氏
- 「4月10日ダイヤ改正について」
- 1月26日 川之江小学校校長
- 高木敏雄氏「私達の暮らしと関係について」
- 2月2日 短期交換学生
- 内田富美代さん「渡米に参加して」
- 2月9日 青少年活動委員会
- 少年式に因んで
- 北中2年 島山和之君
- 「新人戦から学んだ事」
- 北中2年 山川美紀さん
- 「家族の思い出を大切に」
- 南中2年 合田和久君
- 「少年式を迎えての思い」
- 南中2年 高橋香織さん
- 「今からの自分」
- 2月16日 情報委員会
- 「ロータリー情報セミナーの報告」
- 2月22日 埔里 R.C. 来訪歓迎例会
- 3月1日 香川県観光振興課
- 清水邦夫氏「瀬戸大橋時代を迎えて」
- 3月8日 愛媛県警察本部高速道路
- 交通警察隊 隊長 警視 直井尊夫氏
- 「高速道路の現状について」
- 3月15日 松柏公民館館長
- 石川士郎氏「川之江城について」
- 3月22日
- 3月29日 クラブ奉仕委員会
- 「3月26日 I.R.G. の参加報告」
- 4月5日 川之江市役所産業経済部
- 石川朝則氏「紙雑感」
- 4月12日 高島重章会員
- 「戦前のロータリーと宇和島クラブ」
- 4月19日 三木軍次会員
- 「私の回顧録」
- 4月26日 クラブ協議会
- 「4月17日地区協議会の報告」
- 5月10日 伊予三島市児童センター
- 館長 幸田貫一氏「愛の道しるべ」
- 5月17日 石村直会員
- 「中国見たまま感じたまま」
- 5月24日 クラブ協議会贈一贈
- R.I. 会長 ロイス・アビー氏の挨拶
- 5月31日 三好重忠会員
- 「中国の水産の現況」
- 6月7日 遠山昌夫氏
- 「中小企業の生きる道・燃える集団づくり」(テープ)
- 6月14日 近藤竹彦氏
- 「川之江の俳句について」
- 6月28日 クラブ協議会 会長・幹事
- 退任挨拶

- 18時から古辰で開催。
- 63/02/09 少年の日にちなんで  
市立北中学校から泰泉寺義春先生・島山和之君・山川美紀さん、南中学校から遠藤誠先生・合田和久君・高瀬香織さんを招き、少年式を迎えた感想と決意を聞く。
- 63/02/22 埔里クラブから来訪  
姉妹クラブの埔里 RC から夫人同伴で14名が来訪。18時から「すし半」で歓迎例会を開催。
- 63/03/26 I.M. に参加  
伊予三島 R.C. がホストとなり伊予三島商工会館で開催され4名が参加。
- 63/04/01～05 炉辺会合  
テーマ：ロータリーについて、一般の人々に知って頂く良い方法が有るのでしょうか。
- 63/04/17 地区協議会に参加  
高松国際ホテルで開催され、義務出席者8名が参加。
- 63/05/24 クラブ協議会  
次年度 R.I.、会長ロイス、アビー氏のビデオによる挨拶を紹介。
- 63/06/06～11 炉辺会合  
大楽殿、杉源、勇司で各々開催。
- 63/06/28 クラブ協議会  
18時から細川で開催。会長・幹事・各委員会の退任挨拶。



職場訪問で四国高速道路へ



中壱東 RC・埔里 RC 来訪



I M (三島 RC) に参加

- 7月7日 クラブ協議会
- 7月7日 活動方針発表
- 7月14日 クラブ協議会
- 活動方針発表
- 7月21日 短期交換学生 挨拶
- 7月28日 社会奉仕委員会
- 正司歌江さんのビデオ
- 8月4日 山川兵三郎 会員
- 「沖繩を旅して」
- 8月11日 クラブ創立25周年記念例会
- 8月18日 社会奉仕委員会
- 正司歌江さんのビデオ
- 8月25日 北中学校長 石村弘之氏
- 「中学生の現状」
- 9月1日 大成道路㈱ 所長
- 石田誠志氏 「高速道路について」
- 9月8日 川之江小学校 校長
- 熊本幸久氏 「これからの道徳教育」
- 9月22日 会員増強委員会
- 正司歌江さんのビデオ
- 9月29日 星川橋郎氏 「敬老とは」
- 10月6日 ロータリー財団委員会
- 10月13日 米山記念養学会への寄付の現況について
- 10月13日 職場訪問
- 10月13日 高速道路の見学
- 10月20日 横内哲一 会員
- 「税法改正のあらまし」
- 10月27日 地区年次大会報告
- 11月10日 ロータリー財団委員会報告
- 11月17日 丸尾吉郎 会員
- 「海外パルププロジェクトの明暗」
- 11月24日 川之江市企画室 室長
- 伊藤守正氏 「川之江の現状と課題」
- 12月1日 クラブ年次総会
- 次年度役員選出
- 12月8日 猪川秋夫 会員
- 「ロータリーの大街道」
- 12月15日 各委員長 「上期の反省発表」
- 12月22日 クリスマス家族会
- 1月5日 新年会

## 1987年 例会卓話



PUT LIFE INTO ROTARY—YOUR LIFE

（ロータリーに活力を—あなたの活力を）

■第27年度

R.I. 会長 Royce Aeber  
地区ガバナー 三宅 俊三  
会長 大塚 幹夫  
幹事 尾藤 正義



- 63/07/05 クラブ協議会  
18時から「すし半」で開催。新会長と幹事の就任挨拶。
- 63/07/12・19 活動方針の発表  
各委員長から本年度の活動方針を発表。
- 63/07/22～26 交換学生の受入  
米国 NJ 州から短期交換学生として男性 2 名を受入れ。  
石川澄会員がホストファミリーとなる。
- 63/07/26 交換学生来訪  
米国 N.J. 州から来訪の交換学生と、本年度派遣の石川  
玲果さん、前派遣の宇高道尊君、内田富美子さんが出席。
- 63/07/30～08/23 交換学生の派遣  
米国 N.J. 州へ短期交換留学生として、川之江高校 2 年  
石川玲果さんを派遣。
- 63/08/07～08 家族会  
岡山県湯郷温泉、姫路ハイランド方面一泊旅行。67名が参加。
- 63/08/09 クラブ創立記念例会  
クラブ創立26周年記念例会。篠原敏夫名誉会員が「創立  
にちなんで」と題して卓話。
- 63/08/11 インターシティーミーティング  
高松国際ホテルに R.I. 会長を迎えて歓迎会。当クラブ  
から4名参加。
- 63/08/24～28 姉妹クラブを訪問  
中壠東区 R.C.、埔里 R.C. を友好親善訪問。8 名が参加。
- 63/11/08 新会員の研修会  
18時30分から定蓮寺で、情報委員会による新会員のた  
めの研究会を開催。「ロータリー思想の理論構造」と「ロ  
ータリー組織の管理規則」に付いて。
- 63/11/22 クラブ協議会  
ガバナー公式訪問を控え、クラブ協議会を開催。
- 63/11/28～29 ガバナー公式訪問  
28日 17時から「すし半」でクラブ協議会。  
29日 例会で、三宅ガバナーがスライドを駆使して「ロ  
ータリーの理念」に付いての卓話を拝聴。



石川玲果さん交換学生で米国 NJ 州へ



中壠東 RC 訪問 4 年前の記念樹の前で

- 12月6日 クラブ年次総会
- 12月13日 三木忠会員
- 12月19日 クリスマス家族会
- 12月27日 クラブ協議会
- 上期の反省発表
- 1月5日 新年会
- 1月10日 クラブ協議会
- 下期の活動方針発表
- 1月17日 職業奉仕委員による  
「鉄工建設業界を中心とする座談」
- 1月24日 炬辺会合の報告
- 1月31日 横内哲一会員  
「消費税について」
- 2月7日 伊予三島市立南中学校  
校長 村上英敏氏  
「近くて遠いといわれた国」
- 2月14日 青少年委員会  
少年式に因んで
- 北中2年 保利健太郎君「一生の思い出」
- 北中2年 三好由希さん「母の入院を通して」
- 南中2年 井原亮二君「少年式を迎えて」
- 南中2年 篠原千晴さん「自分の考えを持って」
- 2月21日 親睦委員会
- 2月28日 ロータリー創立記念日に因んで  
「ロータリーニューネットワークビデオ」
- 3月7日 税理士山口武治氏  
「税改革あれこれ」
- 3月14日 伊藤肇氏  
「現代の帝王学」
- 3月28日 クラブ協議会
- 地区年次大会報告
- 4月4日 宇高道男会員  
「家庭紙雑感」
- 4月11日 石川病院院長石川繁一氏  
「今後の老人医療について」
- 4月18日 毛利泰一郎会員「紙の話」
- 4月25日 星川和紀会員  
「ロータリーの友について」
- 三木忠会員「懐古三題」
- 5月2日 篠原敏夫会員  
「私の入院生活をささえたもの」
- 5月9日 愛媛県紙パルプ工業会  
小谷良太郎氏
- 5月16日 山川兵三郎会員  
「レジャー産業」
- 5月23日 横内猛先生  
「同和教育について」
- 6月6日 パラグアイ青年海外協力隊  
石村久美子氏、パラグアイの暮らし
- 6月13日 宇摩史談会 川之江文化  
協会会員 信藤英敏氏
- 「土佐藩主の参勤交代について」
- 6月27日 クラブ協議会 会長・幹事  
退任挨拶

- 63/12/06 クラブ年次総会  
次年度の役員選挙
- 63/12/19 クリスマス家族会  
18時から「すし半」でクリスマス家族会を開催。116名が参加。
- 63/12/27 クラブ協議会  
会長、幹事、四大奉仕部門各委員長の上期の反省会。
- 64/01/05 新年会  
18時から古辰で開催。
- 64/01/07 昭和時代終了  
昭和天皇崩御により昭和時代が終る。翌1月8日から「平成」と改元。
- 01/01/10 クラブ協議会  
会長、幹事と各委員長から下期の活動方針の発表。
- 01/01/17 卓話に新形態  
職業奉仕委員会による座談形式の卓話を試みる。「鉄工建設業界を中心とする懇談」と銘打って、丸尾委員長、森実会員、尾藤忠史会員が行う。
- 01/01/13～18 炉辺会合  
味倉、みくば、古辰、勇司でそれぞれ実施。
- 01/01/19 姉妹クラブ会長の葬儀  
中堰東区 R.C. 季会長が1月14日に逝去。19日の葬儀に尾藤正義幹事と石村直国際奉仕委員長が参列。
- 01/02/14 少年の日にちなんで  
市立北中学校から藤原章雄先生・保利健太郎君・三好由希さん、南中学校から合田宏明先生・合田亮二君・篠原千晴さんを招き、少年式を迎えた感想と決意を聞く。
- 01/02/18 I.G.F.に参加  
愛媛第一分区の I.G.F. が今治国際ホテルで開催され、当クラブから9名参加。テーマは「我がクラブの活力」。
- 01/03/18～19 年次大会へ参加  
高松県民ホールにて開催。当クラブから37名が参加し、特別表彰を受彰。
- 01/04/15～18 炉辺会合  
島津、杉源でそれぞれ開催。
- 01/05/18～22 R.I. 世界大会へ出席  
韓国ソウルで開催され、当クラブから会員15名、夫人1名が出席。親睦旅行も兼ね、釜山—慶州—ソウルを周遊。
- 01/05/27 姉妹クラブ来訪  
中堰東区 R.C. から13名来訪。18時半から、「すし半」で歓迎例会を開催。
- 01/06/20 職場訪問  
川崎製鉄水島工場を見学。32名が参加。
- 01/06/27 クラブ協議会  
18時から細川で開催。会長・幹事・各委員長の退任挨拶。



クリスマス家族会



中堰東 RC 季会長の葬儀に参加



RI 世界大会(韓国ソウル)へ参加

- 7月5日 クラブ協議会会長・幹事  
就任挨拶 活動方針発表
- 7月12日 クラブ協議会 活動方針発表
- 7月19日 クラブ協議会 活動方針発表
- 7月26日 短期交換学生 挨拶
- シルベスター君、ジョンポール君
- 8月2日 石川義教氏 映画  
「大師とお四郎」
- 8月9日 クラブ創立26周年記念例会  
篠原敏夫名誉会員「創立に因んで」
- 8月17日 宇高道男・高島重章会員  
「RI本部を見学して」
- 8月23日 高島重章会員  
「ロータリー誕生の地は今」
- 8月30日 台湾中堰東・埔里クラブ  
友好訪問の報告
- 9月6日 愛媛県三島警察署  
川之江派出所 大西毅氏  
「家族の基本を見直そう」
- 9月13日 篠原恒夫氏  
「最近の私の国内情勢・海外情勢につ  
いての見方・考え方」
- 9月20日 石津隆敏会員  
「EC経済を見てきて」
- 9月27日 東京和菓子協会名誉会長  
松本松五郎氏「お菓子雑感」
- 10月4日 川之江教育長 合田清氏  
「教育改革の推進と課題」
- 10月11日 首根義泉会員「仏法雑話」
- 10月18日 丸尾吉郎会員  
「職業奉仕月間」
- 10月25日 篠原恒夫氏  
「最近の国内情勢・海外情勢につ  
いての見方・考え方」
- 11月1日 福岡救急会員  
「ロータリー財団月間」
- 11月8日 石村直会員  
「姉妹クラブ訪問について」
- 11月15日 石川産婦人科医院院長  
石川洋三氏「私達の健康管理について」
- 11月22日 クラブアッセンブリー
- 11月29日 第267地区ガバナー 三宅俊三氏

## 1988年 例会卓話



ENJOY ROTARY!

（ロータリーを楽しもう）

■第28年度

R.I. 会長 ヒュー M・アーチャー  
地区ガバナー 橋本 憲佳  
会長 宇高 道男  
幹事 内田 敏昭



- 01/07/04 クラブ協議会  
18時から細川食堂で開催。会長と幹事の就任挨拶。続いて各委員長から本年度の活動方針を発表。会員夫人の誕生日に合わせ、花束の直接送付を開始。
- 01/07/29～08/21 交換学生の派遣  
米国 N.J. 州へ短期交換留学生として、川之江高校2年 加地桂子さんを派遣。
- 01/08/04～05 家族会  
倉敷方面へ一泊旅行。66名が参加。
- 01/08/04～07 海外交流を援助  
川之江軟式テニスクラブの国際交流海外遠征試合を橋渡し。中壠東区 R.C.の協力で中壠市で開催。
- 01/08/08 クラブ創立記念例会  
クラブ創立28周年記念例会。高原勇太郎会員、石川隆会員、三木軍次会員、窪田正典会員が卓話。
- 01/09/05～15 炉辺会合  
寿、その他でそれぞれ開催。
- 01/09/21 追悼例会  
例会を定蓮寺で開催。物故会員、会員物故夫人の追悼法要を実施。
- 01/10/03 クラブ協議会  
ガバナー公式訪問に備えて開催。
- 01/10/17 ガバナー公式訪問  
例会で橋本ガバナーの卓話を拝聴。13時30分からクラブ協議会。
- 01/11/30 姉妹クラブ関係延長  
会長以下16名が中壠東区 R.C.を訪問。再度姉妹クラブ関係を3ヵ年延長協定に調印。
- 01/12/01～09 炉辺会合
- 01/12/06 規約検討会  
18時から細川食堂で、炉辺会合を兼ねて規約最終案を検討。
- 01/12/19 家族会



川之江軟式テニスクラブが中壠東 RC の協力で海外交流



加地桂子さん交換学生で米国 NJ 州へ

- 12月26日 クラブ協議会
- 1月9日 新年会
- 1月16日 小堀憲助氏
- 「ロータリーについて」
- 1月23日 篠原恒夫氏
- 「内外の政治状況」
- 1月30日 森池清会員
- 「成吉思汗は源義経か」
- 2月6日 山川兵三郎会員
- 「昔と今の結婚式」
- 2月13日 青少年委員会
- 少年式に因んで
- 南中2年 石村直人君 「ぼくの誓い」
- 南中2年 脇理絵さん 「少年の日に寄せて」
- 北中2年 藤田慎一郎君 「部活動で学んだこと」
- 北中2年 篠原由加里さん 「家族のきずな」
- 2月20日 高島重章 会員
- 「ロータリー」創立記念日に因んで
- 2月27日 池口恵見氏
- 「生と死を考える」ビデオ
- 3月6日 山川兵三郎 会員
- 「生と死と運命」
- 3月13日 N T T 四国支社総合シス  
テム本部長 藤沢弘一氏
- 「ISDNの現状と課題」
- 3月20日 谷内科医院 医院長  
谷彰氏
- 「高齢化社会における健康問題」
- 3月27日 出光興産(株)高松支店課長  
安岡純一氏 「石油情勢」
- 4月3日 井川均 会員 「CIについて」
- 4月10日 野村証券(株)松山支店長  
中西貞夫氏 「最近の日米関係」
- 4月17日 篠原綱志 会員
- 「ロータリーの友あれこれ」
- 4月24日 曾根義泉 会員
- 「お四国参りよもやま話」
- 5月1日 川之江市市長 石津栄一氏
- 「市政報告について」
- 5月8日 猪川秋夫 会員
- 「私の闘病記」
- 5月15日 地区協議会報告
- 大西秋三 会員
- 5月22日 大和証券(株)新居浜支店  
安永裕二氏 「5・6月の株式相場の展望」
- 5月29日 県議会議員 篠原実氏  
「県政報告について」
- 6月5日
- 6月12日 高島重章 会員
- 「香港・我が青春」
- 6月19日
- 6月26日 クラブ協議会 会長・幹事  
退任挨拶

- 18時から「すし半」で開催。
- 01/12/26 クラブ協議会  
会長・幹事・各委員長の上期の反省
- 02/01/09 新年会  
18時から古辰で開催。
- 02/01/16 講演会  
例会終了後、小堀憲助氏を招いて講演会を開催。演題は「ロータリーについて」
- 02/02/13 少年の日にちなんで  
市立南中学校から森実先生・石村真人君・脇理絵さん、北中学校から岩本昭三先生・藤田慎一郎君・篠原由加理さんを招き、少年式を迎えた感想と決意を聞く。
- 02/03/10 I.M.に参加  
新居浜ユアーズコーポ会館にて愛媛第一分区I.M.を開催。当クラブから13名が参加。  
テーマは「青少年問題について」
- 02/03/13～19 海外職場訪問  
オーストラリアのブリスベンで工場見学。シドニー等を会員夫婦同伴7組を含む16名で周遊。
- 02/05/13 地区協議会に参加  
西條市のドリーマ玉姫殿で開催され7名が参加。
- 02/06/14 夫人の集い  
会員夫人を対象とした「夫人の集い」の夕食会を、丸亀ホテルオークラで開催。30名が参加。
- 02/06/26 クラブ協議会  
18時から細川で開催。会長・幹事・各委員会の退任挨拶。



初めての夫人の集い



オーストラリアへ海外職場訪問



例会の卓上に生花を配置

- 7月4日 クラブ協議会 活動方針発表
- 7月11日 クラブ協議会 活動方針発表
- 7月18日 三宅文雄 会員「船の話」
- 7月25日 高橋忠男 会員「ガンと食生活」ビデオ
- 8月1日 新銀俊夫 氏「国内景気と株式相場の見通し」
- 8月8日 クラブ創立27周年に因んで回想録 高原勇太郎 会員 石川陸 会員 三木軍次 会員 窪田正典 会員
- 8月22日 星川和紀 会員「油絵について」
- 8月29日 大西秋三 会員「米国のカタログの美状」
- 9月5日 小谷良太郎 氏「紙の資源問題について」
- 9月12日 石川武夫 会員「労働問題・時間短縮について」
- 9月21日 曾根義泉 会員「お彼岸の話」
- 9月26日 西条地方局長 高橋勉 氏「最近の県政動向について」
- 10月3日 クラブ協議会
- 10月17日 クラブアッセンブリー
- 10月24日 高島重章 会員「米山梅吉と米山記念奨学会」
- 10月31日 石津栄一 氏「市政報告」
- 11月7日 高島重章 会員「米山梅吉と米山奨学会」(2)
- 11月14日 三宅和幸 会員「金融自由化について」
- 11月21日 地区大会の報告
- 11月28日 毛利泰一郎 会員「私が見た東南アジアの現況」
- 12月5日 クラブ協議会 クラブ年次総会 次年度役員選出
- 12月12日 氏家治先生「地区大会講演実況録音」
- 12月19日 クリスマス家族会

## 1989年 例会卓話



*Honor rotary with faith and enthusiasm*

(ロータリーを高めよー思いを尽くし熱意を尽くして)

■第29年度

R.I. 会長 パウロ VC コースター  
地区ガバナー 佐々木善堯  
会長 大西 秋三  
幹事 宇田 凱武



02/07/03 クラブ協議会

18時から細川食堂で開催。新会長と幹事の就任挨拶。続いて各委員長から本年度の活動方針を発表。

02/07/20～25 交換学生の受入

米国 N.J. 州から短期交換学生として女性2名を受入れ。真鍋良樹会員がホストファミリーとなる。

02/07/28～08/19 交換学生の派遣

米国 N.J. 州へ短期交換留学生として、川之江高校2年尾藤祐紀子さんを派遣。

02/08/03～04 家族会

高知、室戸方面へ泊旅行。ゴルフ組と観光組に分かれる。参加者43名。

02/08/24～29 家庭集会

02/09/11 ガバナー公式訪問

例会で佐々木ガバナーの卓話を拝聴。13時30分からクラブ協議会。

02/10/08 英会話教室の開設

国際化に備えて毎週月曜日に英会話教室を開講。

02/11/26～29 姉妹クラブを訪問

中壙東区 R.C. の11周年記念式に13名参列。

02/12/18 クリスマス家族会

18時から「すし半」でクリスマス家族会を開催。129名が参加。

02/12/25 クラブ協議会

18時から細川食堂で開催。上期の反省を行う。

03/01/08 新年会

18時から古辰で開催。

03/02/12 少年の日になんで

市立北中学校から長井恵子先生・山地 純君・三好直子さん、南中学校から藤本昌雅久先生・高橋剛君・佐藤友美さんを招き、少年式を迎えた感想と決意を聞く。

03/02/12～14 家庭集会

03/02/23 I.M. に参加



尾藤祐紀子さん交換学生として米国NJ州へ



川之江 RC の英会話教室の方々の英語での歌

- 12月18日 クリスマス家族会
- 12月25日 クラブ協議会 上期の反省発表
- 1月8日 新年会
- 1月22日 クラブ協議会 下期活動方針発表
- 1月29日 篠原恒夫氏 「時事問題について」
- 2月5日 篠原綱志会員 「与謝野鉄幹・晶子と川之江」
- 2月12日 青少年委員会 少年式に因んで
- 北中2年 山地純君 「謙虚な気持ち」
- 北中2年 三好直子さん 「三つの合言葉」
- 南中2年 高橋剛君 「二度とはい人生だから」
- 南中2年 佐藤友美さん 「私の志」
- 2月19日 高島重章会員 「ロータリー創立記念日に因んで」
- 2月26日 トッパンムーア相談室 宮澤次郎氏 「ことばの力」
- 3月5日 篠原恒夫氏 「湾岸戦争について」
- 3月12日 竹村健一氏 「軽蔑されている日本」
- 3月19日 中村久一郎氏 「SIS 戦略情報システムについて」
- 3月26日 滝沢由貴夫氏 「心の健康と音楽」
- 4月2日 川之江市市長石津隆敏氏 「市政について」
- 4月9日 物故会員追悼例会 三角寺にて
- 4月16日 長野光正会員 「川之江郷土物語」ビデオ
- 4月23日 篠原綱志会員 「ワタシの見たニッポン」ビデオ
- 4月30日 三宅文雄会員 「中壙東区ロータリークラブ11周年記念」
- 5月7日 石川武夫会員 「川之江郷土物語」ビデオ
- 5月14日 クラブ協議会 地区協議会報告
- 5月21日 篠原恒夫氏 「政治改革の諸問題」
- 5月28日 猪川秋夫会員 「ロータリーの奉仕とは」
- 6月4日 星川幸恵氏 「朗読奉仕を通して」
- 6月11日 星川和紀会員 「地上1mの世界」ビデオ
- 6月18日 高島重章会員 「ロータリーソングについて」
- 6月25日 クラブ協議会会長・幹事 退任挨拶

東予市で開催され参加。テーマは「地球環境保全」「ロータリー

財団、米山奨学金拡大」について。

03/03/31~04/04 少年少女キャンプ

神戸 YMCA 余島野外活動センターで開催。川之江小5年近藤隆敬君、上分小6年長野玲子さん、北中2年近藤里果さん、南中3年長野由香里さんの4名が参加。

03/04/09 彼岸会例会

例会を三角寺で開催。物故会員、会員物故夫人の追悼法要を実施後、遍路者を接待。

03/04/25 婦人の集い

夫人の集いを「さくら晚餐会」と銘打って、新居浜リーガロイヤルホテルで開催。29名が参加。

03/05/12 地区協議会に参加

徳島県郷土文化会館で開催され、当クラブから10名が参加。

03/06/25 クラブ協議会

18時から細川で開催。会長・幹事の退任挨拶。



第267地区大会(松山)



クリスマス家族会



少年少女キャンプ 与島にて

- 7月3日 クラブ協議会活動方針発表
- 7月10日 クラブ協議会活動方針発表
- 7月17日 吉祥院宅善寺住職
- 津村泰心氏「これからの福祉」
- 7月24日 曾根義泉会員「雑感」
- 7月31日 国際奉仕委員会
- 「ワタシの見たニッポン」
- 8月7日 篠原敏夫名誉会員
- 「初代クラブの思い出」
- 8月21日 猪川秋夫会員
- 「年寄りの冷や水」
- 8月28日 高橋忠男会員
- 「ハイテクロジ」農業の明日が変わるビデオ
- 9月4日 市社会教育指導員
- 下司隼雄氏「中学生のしつけ」
- 9月11日 第267地区ガバナー
- 佐々木善堯氏「RI会長テーマの説明」
- 9月18日 石津隆敏会員
- 「青春の詩と宮澤次郎氏について」
- 9月25日 尾藤祐紀子さん
- 「交換留学を終えて」
- 10月2日 川之江市教育委員長
- 熊本光栄氏「川之江市の同和教育について」
- 10月16日 毛利泰一郎会員「紙の話」
- 10月23日 四国電気通信監理局
- 中島功氏「最近の電波事情」
- 10月30日 高島重章会員
- 「ロータリーの初心をたずねて」
- 11月6日 長野光雄会員
- 「ロータリー財団月間因んで」
- 11月13日 日本スマイリスト教会
- 会長近藤友二氏「笑顔は活力、イキキ人生」
- 11月20日 高原勇太郎会員
- 「松下幸之助氏の経営100話」経営者の生きがい」
- 11月27日 近藤敦史会員
- 「新しい価値感の創造」
- 12月4日 クラブ年次総会次年度役員選出
- 12月11日 三宅文雄会員
- 「新しい価値感の創造」(2)

## 1990年 例会卓話



Look Beyond Yourself

(自分を越えた眼を)

■第30年度

R.I. 会長 ジェランドk. サブー  
地区ガバナー 井内 堯治  
会長 石川 澄  
幹事 星川 和紀



03/07/02 クラブ協議会

18時から細川食堂で開催。新会長と幹事の就任挨拶。続いて各委員長から本年度の活動方針を発表。

03/07/04~08 交換学生の受入

米国 N.J. 州から短期交換学生として女子2名を受入れ。長野光正会員がホストファミリーとなる。

03/08/01~22 交換学生の派遣

米国 N.J. 州へ短期交換留学生として、川之江高校2年篠原麻衣子さんを派遣。

03/08/03~04 家族会

みろくの里一境ヶ浜マリナーパークへ泊旅行。48名参加。

03/08/06 クラブ創立記念例会

クラブ創立29周年記念例会。名誉会員篠原敏夫会員が「思い出のあれこれ」と題して卓話。

03/08/16~23 海外職場訪問

カナダのバンクーバーで工場見学。パンフ、ピクトリア等を周遊。会員夫婦同伴7組を含む15名が参加。

03/08/27 ガバナー公式訪問

12時10分から例会で井内ガバナーの卓話を拝聴。13時40分からクラブ協議会。

03/09/03 歴代会長会

例会終了後、30周年記念式典に関して開催。

03/09/19 ロータリー研究会

三木会員関係企業の研修場「萩いとう山荘」で18時から開催。講師は高島会員が努め、「ロータリー発生史」、「奉仕の実践」等につき講義。参加者14名。

03/09/28~10/01 家庭集会

03/10/26 豊中南クラブから来訪

川之江地区製紙会社の職場訪問の際来訪され、環境保護問題につき意見交換。名鐘を贈呈される。

03/11/26~29 姉妹クラブを訪問

中壠東区 R.C. の周年記念式典に参列。埔里 R.C. も親善訪問。参加者が7名。



長野光正会員交換学生受入



カナダバンクーバーへ海外職場訪問

- 12月10日 「短期交換学生姉妹クラブ訪問報告」
- 12月24日 各委員長 上半期の反省発表
- 1月7日 会長 下期活動方針発表
- 1月14日 各委員長 下期活動方針発表
- 1月21日 飯尾忠博会員
- 「高等学校における諸課題」
- 1月28日 篠原正能会員
- 「我が社のCAD/CAMシステム」
- 2月4日 日本生命特別営業顧問 山本英一氏 「指導者の心得」
- 2月18日 少年式に因んで
- 北中2年 石川愛子さん
- 「自分自身を伸ばすために」
- 北中2年 藤井理恵さん
- 「少年式を迎えるにあたって」
- 南中2年 佐藤誠君
- 「人に頼らず人生の土台作りを」
- 南中2年 由藤雅美さん
- 「堪える勇氣」
- 2月25日 IMの報告
- ロータリー創立記念日に因んで
- 3月3日 毛利泰一郎会員「お礼の話」
- 3月10日 川之江社会福祉協議会 会長 大西秋四郎氏 事務局長 藤原弘玄氏
- 「川之江社会福祉の現状について」
- 3月17日 尾藤正義会員
- 「21世紀委員会」について
- 3月24日 井上由文会員
- 「中高年におけるスポーツと健康」
- 3月31日 名誉会員 石津隆敏氏
- 「瀬戸内中央都市づくりについて」
- 4月7日 井川均会員
- 「ロータリーの友について」
- 4月14日 愛媛県経営者協会事務部長 小倉茂氏「春闘状況と時短現状について」
- 4月21日 毛利泰一郎会員「続お礼の話」
- 5月12日 四国総合教育研究所 青木一郎氏 「教育とは何か」
- 5月19日 内田虎彦会員
- 地区協議会報告
- 5月26日 丸尾吉郎会員「企業人と文化」
- 6月2日 猪川秋夫会員
- 「皆さんがんばりましょう」
- 6月9日 愛媛県紙パルプ工業会 専務 小谷良太郎氏「環境問題について」
- 6月16日 ケリー・アン・フレイクスさん「留学生が見た日本」 藤原裕美さん
- 「オーストラリア留学体験」
- 6月23日 福崎教逸会員
- 宇高道男会員「150回例会を迎えて」
- 6月31日 クラブ協議会 会長・幹事 退任挨拶

- 03/11/30~12/01 地区年次大会に出席  
徳島市立体育館で開催され、41名が出席。
- 03/12/03 クラブ年次総会  
次年度の役員を選出。
- 03/12/17 クリスマス家族会  
18時から「すし半」で開催。参加者145名。
- 03/12/24 クラブ協議会  
上期の反省会
- 04/01/07 新年会  
18時から古辰で開催。
- 04/02/18 少年の日にちなんで  
市立北中学校から高橋浩二先生・石川愛子さん・藤井理恵さん、南中学校から三好伊佐子先生・佐藤誠君・由藤雅美さんを招き、少年式を迎えた感想と決意を聞く。
- 04/02/22 I.M. に参加  
愛媛地区I.M. が今治国際ホテルで開催。16名が参加。テーマは「これぞわがクラブの奉仕活動」
- 04/02/25~03/04 家庭集会  
30周年記念事業の委員会ごとの5組に分かれて開催。
- 04/04/28 職場訪問  
高知県南国市の株式会社ミロク製作所とニッポン高度紙工業株式会社安芸工場を見学。42名参加。
- 04/05/17 地区協議会へ参加  
坂出グランドホテルで開催。9名参加。
- 04/05/18~22 G.S.E.の受入れ  
米国N.J.州からグループ交換研究生として、30歳の独身男性リチャード・アダム・コペロ君を受け入れ。石川澄会員がホストファミリーとなる。
- 04/06/09 ロータリー研究会  
紙パルプ工業会で18時から開催。講師は石村直情報委員長が努め、ロータリーの定款、細則規約等につき講義。参加者14名。
- 04/06/20 夫人の集い  
中の川温泉で開催。
- 04/06/30 クラブ協議会  
18時から細川で開催。会長・幹事・各委員会の退任挨拶。



豊中南RCより名鐘を贈呈される



職場訪問(株)ミロク製作所へ



石川澄会員がホストファミリーとなりGSEの受入

- 7月2日 クラブ協議会 活動方針発表
- 7月9日 職業奉仕委員会
- 7月16日 クラブ協議会 活動方針発表
- 7月23日 丸紅(株)大阪パルプ部  
部長代理 福原純氏「イラク今昔物語」
- 7月30日 毛利泰一郎会員  
「紙のまら資料館について」
- 8月6日 クラブ創立29周年記念例会  
名誉会員 篠原敏夫氏「思い出のあれこれ」
- 8月13日 宮内康政会員  
「管理者の健康造り」ビデオ
- 8月20日 丸三製紙(株)  
社長 高尾尚忠氏「篠原一之助さんを語る」
- 8月27日 彌地区ガバナー  
井内堯治氏「ガバナー所感」
- 9月3日 秦泉寺義春氏  
「青少年の健全育成について」
- 9月10日 (株)NTC  
社長 大河原康博氏  
「副年度の不織布産業について」
- 9月17日 尾藤正義 会員  
「川之江市の都市計画」
- 9月24日 香川大学名誉教授  
井上タツ先生  
「健康で長生きの食を考える」
- 10月8日 長野光雄 会員  
「ロータリー財団 米山記念奨学会に関して」
- 10月22日 池本洋司氏  
「企業の情報処理について」
- 10月29日 森実和生 会員「世間胸算用」
- 11月5日 山川浩一 郎 会員  
「ロータリー財団と個人奉仕」
- 11月12日 篠原恒夫氏  
「宮沢新政権成立の裏話」
- 11月19日 大塚幹夫 会員  
「日本の心と国際化」
- 11月26日 猪川秋夫 会員「戦争と平和」
- 12月3日 クラブ年次総会

## 1991年 例会卓話